

表示しようとする機能性に関する説明資料(研究レビュー)

標題:

本届出食品:ヒアルロン酸Cゼリーに含まれる機能性関与成分ヒアルロン酸Naの皮膚の水分量の増加による肌の乾燥を改善する機能に関する研究レビュー(定性的システマティックレビュー)

商品名:ヒアルロン酸Cゼリー

機能性関与成分名:ヒアルロン酸Na

表示しようとする機能性:本品にはヒアルロン酸Naが含まれます。ヒアルロン酸Naはお肌の潤いに役立ち、乾燥をやわらげる機能が報告されています。

作成日:平成29年6月14日

届出者名:アース製薬株式会社 代表取締役 川端克宜

抄 録

ア) 目的

「肌の乾燥が気になる健常者が(P)」、「ヒアルロン酸Naを経口摂取することは(I)」、「プラセボ食品を摂取することと比較して(C)」、「肌の乾燥を改善させる効果があるか?(O)」について、研究レビュー(システマティックレビュー(SR))を実施した。

イ) 方法

事前に規定したプロトコールに基づき行った。検索は2名で実施し、他1名が適宜確認し、対象文献を選定した。文献データベースはPubMed、The Cochrane Library、医中誌Web、J-Dream (JMEDPlus, JSTPlus, JST7580)とし、メタアナリシス(MA)、SR、無作為化コントロール比較試験(RCT)、準RCTを対象に検索を行った。各文献と研究全体でのバイアスリスク、直接性、評価項目(皮膚水分量)のエビデンスの強さと重要度等を評価した。

ウ) 結果

MA、SRは採用文献がなく、RCT2報、準RCT4報の合計6報が採用された。全採用文献で評価された皮膚の水分量ではRCT2報中1報が肯定的、1報が否定的であり、準RCT4報中3報が肯定的、1報が否定的であった。バイアスリスク評価では、RCT、準RCTともに全ての文献でバイアスリスクは低かった。エビデンス総体的評価では、RCT、準RCTともに皮膚水分量はエビデンスの強さが中程度と判断した。

ヒアルロン酸Naの1日あたりの摂取量は、佐藤ら(2002)、佐藤ら(2007)、吉田ら(2009)、Kawadaら(2015)の文献では120mg、柴田ら(2008)の文献では50mg、渡邊ら(2015)の文献では240mgであり、6報中4報で、皮膚の水分量の増加作用が示された。6報中2報に皮膚の水分量の増加作用が認められなか

った理由として、柴田ら(2008)の文献では、ヒアルロン酸の摂取量が50mgであり摂取量が有効量まで達していないため、また渡邊ら(2015)の文献では、比較的水分量が高い前腕の内側を測定部位としたためと考えられる。

エ) 結論

ヒアルロン酸 Na を1日あたり120mg摂取することにより、肌の乾燥が気になる成人健常者に対して、皮膚の水分量の増加作用による肌の乾燥を改善する機能を示すと考えられる。

はじめに

(1) 論拠

皮膚は表皮、真皮、皮下組織から構成されており結合組織に分類される。皮膚の役割は、痛覚などの感知、体の表面としての内臓の保護、物質の透過、熱交換など様々である。特に真皮は、皮膚に強靭さを与える重要な役割を担う。皮膚に強靭さを与えるコラーゲン線維間には、ヒアルロン酸が存在する。このヒアルロン酸は、細胞間のクッションとしての役割をもっており、皮膚の水分量の維持に大きな役割をもつ。本研究レビューの機能性関与成分であるヒアルロン酸 Na は、ヒアルロン酸のナトリウム塩である。ヒアルロン酸 Na の経口摂取と皮膚水分量との関係についての知見は、いくつかの文献が発表されている。しかし、これらのヒト試験を網羅的に評価した研究レビューは少ない。そこで、本研究レビューでは、肌の乾燥が気になる健常者がヒアルロン酸 Na を経口摂取することによる皮膚水分量の増加作用について検証を行った。

(2) 目的

ヒアルロン酸 Na の摂取による「皮膚の水分量増加作用」に関して、リサーチクエスチョンを「肌の乾燥が気になる健常者が(P)」、「ヒアルロン酸 Na を経口摂取することは(I)」、「プラセボ食品を摂取することと比較して(C)」、「肌の乾燥を改善させる効果があるか?(O)」について、研究レビュー(システマティックレビュー(SR))を実施した。

方法

(1) プロトコールと登録 (PRISMA 声明項目 5)

- ・ 本研究レビューでは、研究レビューの実施に先立ちプロトコールを作成した。
- ・ 本研究レビューのプロトコールは未登録である。

(2) 適格基準 (PRISMA 声明項目 6)

【研究の特性】

P (参加者) : 肌の乾燥が気になる健常者

I (介入) : ヒアルロン酸 Na の摂取

C (比較) : プラセボ食品の摂取

O (アウトカム) : 肌の乾燥を改善させる効果があるか?

S (研究デザイン) : RCT および準 RCT

なお、対象参加者(P)は、食品機能性表示に関わるガイドラインに従って健常人および特定保健用食品のヒト臨床試験で規定される被験者を対象としている。

【報告の特性】

言語	外国語 (PubMed)、英語 (The Cochrane Library) 並びに日本語 (医中誌 Web、JMEDPlus)
考慮した年数	PubMed (1946-2015年)、The Cochrane Library (1992-2015年)、医中誌 Web (1981-2015年)、JMEDPlus (1981-2015年)、JSTPlus (1981-2015年)-JST7580(1975-1981年)
発表状態	公開

(3) 情報源 (PRISMA 声明項目 7)

外国語文献	PubMed
英語文献	The Cochrane Library
日本語文献	医中誌 Web、JMEDPlus、JSTplus_JST7580
最終検索日	PubMed:2015年5月14日、The Cochrane Library:2015年5月14日、JMEDPlus:2015年5月26日、JSTplus-JST7580:2015年5月27日

(4) 検索 (PRISMA 声明項目 8): 別紙様式 (V) -5 参照

【外国語文献】文献データベース: PubMed

#	検索式	文献数
#1	"hyaluronic acid"[All Fields] OR ("hyaluronic acid"[MeSH Terms] OR ("hyaluronic"[All Fields] AND "acid"[All Fields]) OR "hyaluronic acid"[All Fields] OR "hyaluronan"[All Fields]) OR ("hyaluronic acid"[MeSH Terms] OR ("hyaluronic"[All Fields] AND "acid"[All Fields]) OR "hyaluronic acid"[All Fields] OR "hyaluronate"[All Fields])	24,171
#2	"clinical trial"[Publication Type] OR "clinical trials as topic"[MeSH Terms] OR "clinical trial"[All Fields]	1031,690
#3	controlled[All Fields] AND ("biomedical research"[MeSH Terms] OR study[Text Word])	554,418
#4	"randomized controlled trial"[Publication Type] OR "randomized controlled trials as topic"[MeSH Terms] OR "randomized controlled trial"[All Fields]	487,914
#5	"meta-analysis as topic"[MeSH Terms]	13,939
#6	"review"[Publication Type] OR "review literature as topic"[MeSH Terms] OR "systematic review"[All Fields]	1993,107

別紙様式() - 4 【添付ファイル用】

#7	"injections"[MeSH Terms] OR injection[All Fields]	623,939
#8	"skin"[MeSH Terms] OR skin[All Fields]	642,327
#9	#1 AND (#2 OR #3 OR #4 OR #5 OR #6)	3,798
#10	#9 AND #8	486
#11	#9 NOT #7	2,657
#12	#10 NOT #7	300

(OR および AND : 検索の絞り込み条件記号であり、検索語ではない。)

【英語文献】文献データベース : The Cochrane Library

#	検索式	文献数
#1	"hyaluronic acid" or "hyaluronan" or "hyalaruronate" (Word variations have been searched)	1,520
#2	"clinical trial" or "clinical study" or "randomized controlled trial" (Word variations have been searched)	599,531
#3	"meta-analysis" or "systematic review" (Word variations have been searched)	58,863
#4	"skin" (Word variations have been searched)	35,989
#5	injection:ti,ab,kw (Word variations have been searched)	45,359
#6	#1 and (#2 or #3)	1,282
#7	#6 and #4	166
#8	#6 not #5	792
#9	#7 not #5	97

(AND : 検索の絞り込み条件記号であり、検索語ではない。)

【日本語文献】文献データベース : 医中誌 Web

#	検索式	文献数
#1	("Hyaluronic Acid"/TH or ヒアルロン酸/AL) or ヒアルロン酸/AL or ("Hyaluronic Acid"/TH or ヒアルロナン/AL) or ("Hyaluronic Acid"/TH or Hyaluronan/AL) or ("Hyaluronic Acid"/TH or "Hyaluronic acid"/AL) or Hyaluronicacid/AL or ("Hyaluronic Acid"/TH or Hyaluronate/AL)	7,659
#2	(臨床試験/TH or 臨床試験/AL) or (第 I 相試験/TH or 第 1 相試験/AL) or (第 II 相試験/TH or 第 2 相試験/AL) or (第 III 相試験/TH or 第 3	99,488

別紙様式()-4【添付ファイル用】

	相試験/AL) or (第 I 相試験/TH or 第一相試験/AL) or (第 II 相試験/TH or 第二相試験/AL) or (第 III 相試験/TH or 第三相試験/AL) or 比較試験/AL or フェーズ試験/AL or フェーズトリアル/AL or フェーズスタデ/AL or "PHASE TRIAL"/AL or ("臨床試験"/TH or "CLINICAL TRIAL"/AL) or "PHASE STUDY"/AL or ("[クリニカルスタディ]"/JN or "CLINICAL STUDY"/AL) or (二重盲検法/TH or 二重盲検/AL) or DOUBLEBLIND/AL or "DOUBLE BLIND"/AL or ダブルブラインド/AL or ランダム試験/AL or コントロール試験/AL	
#3	#1 and #2	251
#4	(皮膚/TH or ヒフ/AL) and (皮膚/TH or 皮膚/AL)	318,492
#5	#3 and #4	37

(OR および AND : 検索の絞り込み条件記号であり、検索語ではない。)

【日本語文献】文献データベース : JMEDPlus

#	検索式	文献数
#1	ヒアルロン酸/al OR ヒヤルロン酸/al OR ヒアルロナン/al OR Hyaluronan/al OR "Hyaluronic acid"/al OR Hyaluronicacid/al OR Hyaluronate/al	10,249
#2	臨床試験/AL+第 1 相試験/AL+第 2 相試験/AL+第 3 相試験/AL+第一相試験/AL+第二相試験/AL+第三相試験/AL+比較試験/AL+フェーズ試験/AL+フェーズトリアル/AL+フェーズスタデ/AL+二重盲検/AL+DOUBLEBLIND/AL+DOUBLE(W)BLIND/AL+ダブルブラインド/AL+ランダム試験/AL+コントロール試験/AL+PHASE(W)TRIAL/AL+CLINICAL(W)TRIAL/AL+PHASE(W)STUDY/AL+CLINICAL(W)STUDY/AL	230,066
#3	#1 AND #2	453
#4	皮膚/AL+皮ふ/AL+ヒフ/AL+SKIN/AL	420,801
#5	#3 AND #4	53

(AND : 検索の絞り込み条件記号であり、検索語ではない。)

【日本語文献】文献データベース : JSTPlus-JST7580

#	検索式	文献数
---	-----	-----

#1	ヒアルロン酸/al OR ヒヤルロン酸/al OR ヒアルロナン/al OR Hyaluronan/al OR "Hyaluronic acid"/al OR Hyaluronicacid/al OR Hyaluronate/al	10,647
#2	臨床試験/AL+第 1 相試験/AL+第 2 相試験/AL+第 3 相試験/AL+第一相試験/AL+第二相試験/AL+第三相試験/AL+比較試験/AL+フェーズ試験/AL+フェーズトライアル/AL+フェーズスタデ/AL+二重盲検/AL+DOUBLEBLIND/AL+DOUBLE(W)BLIND/AL+ダブルブラインド/AL+ランダム試験/AL+コントロール試験/AL+PHASE(W)TRIAL/AL+CLINICAL(W)TRIAL/AL+PHASE(W)STUDY/AL+CLINICAL(W)STUDY/AL	249,664
#3	#1 AND #2	371
#4	皮膚/AL+皮ふ/AL+ヒフ/AL+SKIN/AL	214,663
#5	#3 AND #4	66

(AND : 検索の絞り込み条件記号であり、検索語ではない。)

(5) 研究の選択 (PRISMA 声明項目 9)

文献データベースの検索は A と B の 2 名により実施し、C が適宜確認しレビューの対象文献を選定した。対象とした文献データベース (PubMed、The Cochrane Library、医中誌 Web、JMEDPlus、JSTPlus-JST7580) から肌の乾燥が気になる健常者に対してヒアルロン酸 (ヒアルロン酸 Na) を摂取させ皮膚水分量の改善を評価している文献を抽出し、MA、SR または RCT、準 RCT に絞り込んだ。

(6) 研究の選択 (PRISMA 声明項目 10)

1. 投与検体がヒアルロン酸 (ヒアルロン酸 Na) のみの試験、2. プラセボ対照試験、3. 経口投与試験、4. 健常者を対象とした試験、以上 4 項目に該当する文献を抽出し、健常者に対してヒアルロン酸 (ヒアルロン酸 Na) を経口摂取させ皮膚水分量の改善を評価している文献を記載した。(別紙様式 (V) -5 参照)

(7) 文献データ項目 (PRISMA 声明項目 11)

評価対象文献について、文献番号、文献データベース固有 ID、著者名、掲載雑誌、タイトル、研究デザイン、PICO、セッティング、対象者特性、介入、対照、解析方法、アウトカム、害、査読の有無を記載した(別紙様式(V)-7参照)。

(8) 個々の研究のバイアスリスク (PRISMA 声明項目 12)

二次検索で選定した文献の「肌の乾燥の改善」に関する評価項目である皮膚水分量について、それぞれバイアスリスクを評価した。本研究レビューでは、個別の文献のバイアスリスク、非直接性について「高」、「中/疑い」、「低」の 3 段階で評価を行った。バイアスの評価項目は、選択バイアス (ランダム化、割付の隠蔽)、盲検性バイアス (参加者、アウトカム評価者)、症例減少バイアス

([ITT、FAS、PPS]、不完全アウトカムデータ) 選択的アウトカム報告、その他のバイアスについて評価した。非直接性については、対象、介入、対照、アウトカムについて評価した。バイアスリスクと非直接性について個別の項目の評価の他に、まとめとして項目全体についても同様に 3 段階で評価した (別紙様式 (V) -11-a 参照)

(9) 要約尺度 (PRISMA 声明項目 13)

効果指標、各群内の前後の平均値・平均値差・p 値、介入群と対照群間の平均値差・p 値を評価した (別紙様式 (V) - 11-a 参照)

(10) 結果の統合 (PRISMA 声明項目 14)

評価対象文献 6 報の各群内での前後の平均値・平均値差、介入群と対照群間の平均値差について評価した。定性的研究レビューのため、各結果は未統合とした (別紙様式 (V) -13-a 参照)

(11) 全研究のバイアスリスク (PRISMA 声明項目 15)

バイアスリスク、非直接性、不精確、非一貫性、その他のバイアスについて、個々の研究のバイアスリスクを反映し評価した (別紙様式 (V) - 13-a 参照)

(12) 追加的な解析 (PRISMA 声明項目 16)

本研究レビューでは追加的な解析を実施しなかった。

結果

(1) 研究の選択 (PRISMA 声明項目 17): 別紙様式 (V) -5、(V) -6、(V) -8 および (V) -10 参照

一次検索では PubMed、The Cochrane Library、医中誌 Web、JMEDPlus、JSTPlus - JST7580 を対象として、検索式により 23 報の文献を抽出した。二次検索では、MA、SR は採用文献がなく、RCT および準 RCT は 6 報が採用された。以下に採用文献を記す。

- [1] 佐藤稔秀ら, 乾燥肌及び肌荒れに対するヒアルロン酸含有食品の臨床効果. *Aesthet. Dermatol.*, **12**(3):109-120, 2002.
- [2] 佐藤稔秀ら, 乾燥肌の皮膚水分値に対するヒアルロン酸含有食品の臨床効果. *Aesthet Dermatol.*, **17**(1): 33-39, 2007.
- [3] 柴田歌菜子ら, N-アセチルグルコサミンの乾燥肌に対する臨床効果の検討. *Aesthet. Dermatol.*, **18**(1): 91-99, 2008.
- [4] 吉田拓史ら, 乾燥肌における微生物発酵ヒアルロン酸含有食品の経口摂取による改善効果. *新薬と臨床*, **58**(8), 143-155, 2009.
- [5] Kawada C, *et al.*, Ingestion of hyaluronans(molecular weighs 800 k and 300 k) improves dry skin conditions: an randomized, double blind, control study. *J. Clin. Biochem. Nutr.*, **56**(1): 66-73, 2015.
- [6] 渡邊誠ら, 低分子ヒアルロン酸の経口摂取における美肌効果 - プラセボ対照二重盲検平行群間比較試験 - . *薬理と治療*, **143**(1), 57-64, 2015.

(2) 研究の特性 (PRISMA 声明項目 18): 別紙様式 (V) -7 参照

抽出した 2 報は日本人を対象とした RCT であり、残り 4 報もすべて日本人を対象とした準 RCT であった。また査読付きの文献は 6 報中 5 報であった。

(3) 研究内のバイアス・リスク (PRISMA 声明項目 19): 別紙様式 (V) -11a 参照

本研究レビューにおいては、RCT および準 RCT を対象とした。全ての文献でバイアスは「低」であった。

(4) 個別の研究の結果 (PRISMA 声明項目 20): 別紙様式 (V) -7、(V) -11a および (V) -14 参照

評価した 6 報のうち、4 報が肯定的であり、2 報が否定的であった。

- ・佐藤ら (2002) の文献では、肌が乾燥し、肌荒れに悩んでいる男女 (男性 13 名、女性 22 名) にヒアルロン酸を 120 mg 配合した食品について、プラセボ食品を対照に 6 週間の準 RCT 試験を実施した。その結果、摂取 2 週間後に左眼下の皮膚水分量が、プラセボ群と比較して、有意に増加したことを報告している。
- ・佐藤ら (2007) の文献では、肌のかさつき、たるみが気になるまたは目尻にシワのある女性 39 名にヒアルロン酸を 120 mg 配合した食品について、プラセボ食品を対照に 4 週間の準 RCT 試験を実施した。その結果、摂取 3 週間後に右耳朶下の皮膚水分量が、プラセボ群と比較して、有意に増加したことを報告している。
- ・柴田ら (2008) の文献では、日頃、肌の乾燥を気にしている成人女性 13 名にヒアルロン酸を 50mg 配合した食品について、プラセボ食品を対照に 8 週間の RCT 試験を実施した。その結果、皮膚水分量は摂取 4 週間後にヒアルロン酸摂取群で左上腕内側 ($p < 0.01$)、頸背部 ($p < 0.05$) において摂取前と比較して有意に増加し、摂取 8 週間後にヒアルロン酸摂取群で、左上腕内側 ($p < 0.01$) において摂取前と比較して有意に増加を示したが、プラセボ群との群間差は認められなかったことを報告している。
- ・吉田ら (2009) の文献では、日頃、慢性的に肌が乾燥し、肌荒れに悩んでいる男女 42 名に平均分子量 30 万のヒアルロン酸を 120mg 配合した食品について、プラセボ食品を対照に 4 週間の準 RCT 試験を実施した。その結果、摂取終了 2 週間後に右耳朶下において、プラセボ群と比較して、摂取 2 週間後に有意に増加したことを報告している。
 - ・Kawada *et al.* (2015) の文献では、日頃、慢性的に肌が乾燥し、肌荒れに悩んでいる女性 42 名を対象に平均分子量 300K もしくは、800K のヒアルロン酸 120mg を配合した食品について、プラセボ食品を対照に 6 週間の RCT 試験を実施した。その結果、摂取終了 2 週後にヒアルロン酸に右耳朶下の水分量が、プラセボ群と比較して、有意に増加したことを報告している。
- ・渡邊ら (2015) の文献では、左右どちらかの目尻のシワグレードが 2~5 で、前腕内側角質層水分量が低めで、シワや乾燥肌に悩んでいる 30~49 歳の女性 28 名を対象に、平均分子量 3.8 万のヒアルロン酸 240mg を配合した食品について、プラセボを対照に 8 週間の準 RCT 試験を実施した。その結果、

左前腕内側の皮膚水分量はプラセボ群と比較して、有意な差が認められなかったことを報告している。

(5) 結果の統合 (PRISMA 声明項目 21): 別紙様式 (V) -13a 参照

研究レビューの対象となった文献 6 報の各群内の前後の平均値・平均値差、介入群と対照群間の平均値差について評価した。

定性的研究レビューのため、各結果は統合しなかった。

(6) 全研究のバイアスリスク (PRISMA 声明項目 22): 別紙様式 (V) -11a、13a 参照

本研究レビューにおいて、バイアスリスクは検出されなかった。このため、全研究のバイアスリスクは低いと考えられた。

考察

(1) エビデンスの要約 (PRISMA 声明項目 24)

本研究レビューではリサーチクエスション「肌の乾燥が気になる健常者が (P)」、「ヒアルロン酸 Na を経口摂取することは (I)」、「プラセボ食品を摂取することと比較して (C)」、「肌の乾燥を改善させる効果があるか? (O)」を検証した。下記の通り、エビデンスの強さと重要性を評価した。

皮膚水分量の比較では、RCT においては 2 報中肯定的文献が 1 報、否定的文献が 1 報、準 RCT においては 4 報中肯定的文献が 3 報、否定的文献が 1 報であった。

よって、エビデンスの強さは RCT は中 (B)、PIC0 に対して重要なアウトカムであることから重要性は 9 段階中 9 とした。準 RCT では、エビデンスの強さは中 (B)、PIC0 に対して重要なアウトカムであることから重要性は 9 段階中 8 とした。

(2) 限界 (PRISMA 声明項目 25)

本研究レビューにおいて肯定的結果となったヒアルロン酸 Na の 1 日あたりの摂取量は、佐藤ら (2002)、佐藤ら (2007)、吉田ら (2002)、Kawada ら (2015) の文献において全て 120mg であった。否定的結果のヒアルロン酸 Na の 1 日あたりの摂取量は、柴田ら (2008) の文献では 50mg、渡邊ら (2015) の文献では 240mg であった。効果の差については、最低効果用量と測定部位の差が考えられる。柴田らの文献では、摂取量が 50mg と少なく、筆者らは摂取量が少ないことが、プラセボとの有意な差が認められなかった要因として考察している。また、渡邊らの文献では、冬場などの乾燥時期でも比較的水分量の高い左前腕内側を測定部位としていることや、摂取前の水分量が 54 程度で、他の 5 報では、摂取前の水分量が 20~45 程度の値であることから、比較的水分量の多い被験者層を対象としたため、プラセボ食品との間に有意な差が認められなかったと考えられる。

以上から、適切な測定部位による選定とヒアルロン酸 Na の 1 日あたりの摂取量 120mg により、機能性を発揮すると考えられる。

なお、本研究レビューで採用された論文の中では、ヒアルロン酸と記載があるが、いずれも論文中的情報からヒアルロン酸 Na であると考えられ、体内で速やかに

ヒアルロン酸となることから本届出食品に含まれるヒアルロン酸 Na と本研究レビューで採用されたヒアルロン酸の同等性に問題は無いと考えられる。

スポンサー・共同スポンサー及び利益相反に関して申告すべき事項

本研究レビューは原料メーカーから第三者機関に実施を委託し、作成の対価として委託料を支払っている。それ以外の個人的および組織的利益相反は存在しない。

また、届出者は、原料メーカーより本研究レビューの提供を受けており、届出者と研究レビュー実施者との間に直接的な利益相反はない。

各レビューワーの役割

本研究レビューは第三者機関の社員3名でおこなった。Aは博士(学術)、Bは学士(農学)の学位を有し、自然科学および人文科学分野の文献の検索や英語文献の内容について十分に理解する能力を持っており、文献の一次検索および二次検索からまとめ作業を行った。Cは博士(農学)の学位を有し、医学分野・統計学分野における専門知識に精通しているため、AおよびBの検索結果の不一致時の仲裁や、レビュー結果のまとめに関する作業を行った。

PRISMA 声明チェックリスト(2009年)の準拠

おおむね準拠している。

【備考】

- ・ 上記様式に若干の修正を加えることは差し支えないが、PRISMA 声明チェックリスト(2009年)に準拠した、詳細な記載でなければならない(少なくとも上記項目に沿った記載は必須とする。)
- ・ 2段組にする等のレイアウト変更及び本文の文字数は任意とする。
- ・ 「はじめに」から「各レビューワーの役割」までの各項目については、上記様式とは別の適切な様式を用いて記載してもよい。この場合、当該項目の箇所には「提出資料 〇〇に記載」等と記載すること。

別紙様式()-5 【様式例 添付ファイル用】

データベース検索結果

商品名:ヒアルロン酸Cゼリー

タイトル:ヒアルロン酸Naの皮膚水分量の増加による肌の乾燥を改善する機能に関する研究レビュー(定性的システマティックレビュー)
リサーチクエスチョン:肌の乾燥が気になる健常者が、ヒアルロン酸Naを経口摂取することは、プラセボ食品を摂取することと比較して、肌の乾燥を改善させる効果があるか?
日付: 2015年5月14日 ~ 2015年5月27日
検索者: A および B

#	検索式	文献数
検索者: A および B		
The Cochrane Library		
日付: 2015年5月14日		
#1	"hyaluronic acid" or "hyaluronan" or "hyaluronate" (Word variations have been searched)	1,520
#2	"clinical trial" or "clinical study" or "randomized controlled trial" (Word variations have been searched)	599,531
#3	"meta-analysis" or "systematic review" (Word variations have been searched)	58,863
#4	"skin" (Word variations have been searched)	35,989
#5	injection:ti,ab,kw (Word variations have been searched)	45,359
#6	#1 and (#2 or #3)	1,282
#7	#6 and #4	166
#8	#6 not #5	792
#9	#7 not #5	97

#	検索式	文献数
検索者: A および B		
PubMed		
日付: 2015年5月14日		
#1	"hyaluronic acid"[All Fields] OR ("hyaluronic acid"[MeSH Terms] OR ("hyaluronic"[All Fields] AND "acid"[All Fields]) OR "hyaluronic acid"[All Fields] OR "hyaluronan"[All Fields]) OR ("hyaluronic acid"[MeSH Terms] OR ("hyaluronic"[All Fields] AND "acid"[All Fields]) OR "hyaluronic acid"[All Fields] OR "hyaluronate"[All Fields])	24,171
#2	"clinical trial"[Publication Type] OR "clinical trials as topic"[MeSH Terms] OR "clinical trial"[All Fields]	1,031,690
#3	controlled[All Fields] AND ("biomedical research"[MeSH Terms] OR study[Text Word])	554,418

#4	"randomized controlled trial"[Publication Type] OR "randomized controlled trials as topic"[MeSH Terms] OR "randomized controlled trial"[All Fields]	487,914
#5	"meta-analysis as topic"[MeSH Terms]	13,939
#6	"review"[Publication Type] OR "review literature as topic"[MeSH Terms] OR "systematic review"[All Fields]	1,993,107
#7	"injections"[MeSH Terms] OR injection[All Fields]	623,939
#8	"skin"[MeSH Terms] OR skin[All Fields]	642,327
#9	#1 AND (#2 OR #3 OR #4 OR #5 OR #6)	3,798
#10	#9 AND #8	486
#11	#9 NOT #7	2,657
#12	#10 NOT #7	300

#	検索式	文献数
---	-----	-----

検索者: A および B

医中誌Web

日付: 2015年5月19日

#1	("Hyaluronic Acid"/TH or ヒアルロン酸/AL) or ヒアルロン酸/AL or ("Hyaluronic Acid"/TH or ヒアルロン酸/AL) or ("Hyaluronic Acid"/TH or ヒアルロン酸/AL) or ("Hyaluronic Acid"/TH or Hyaluronan/AL) or ("Hyaluronic Acid"/TH or "Hyaluronic acid"/AL) or Hyaluronicacid/AL or ("Hyaluronic Acid"/TH or Hyaluronate/AL)	7,659
#2	(臨床試験/TH or 臨床試験/AL) or (第I相試験/TH or 第1相試験/AL) or (第II相試験/TH or 第2相試験/AL) or (第III相試験/TH or 第3相試験/AL) or (第I相試験/TH or 第一相試験/AL) or (第II相試験/TH or 第二相試験/AL) or (第III相試験/TH or 第三相試験/AL) or 比較試験/AL or フェーズ試験/AL or フェーズトリアル/AL or フェーズスタデ/AL or "PHASE TRIAL"/AL or ("臨床試験"/TH or "CLINICAL TRIAL"/AL) or "PHASE STUDY"/AL or ("[クリニカルスタディ]"/JN or "CLINICAL STUDY"/AL) or (二重盲検法/TH or 二重盲検/AL) or DOUBLEBLIND/AL or "DOUBLE BLIND"/AL or ダブルブラインド/AL or ランダム試験/AL or コントロール試験/AL	99,488
#3	#1 and #2	251
#4	(皮膚/TH or ヒフ/AL) and (皮膚/TH or 皮膚/AL)	318,492
#5	#3 and #4	37

#	検索式	文献数
---	-----	-----

検索者: A および B

JMEDPlus

日付: 2015年5月26日

#1	ヒアルロン酸/al OR ヒアルロン酸/al OR ヒアルロン酸/al OR Hyaluronan/al OR "Hyaluronic acid"/al OR Hyaluronicacid/al OR Hyaluronate/al	10,249
#2	臨床試験/AL+第1相試験/AL+第2相試験/AL+第3相試験/AL+第一相試験/AL+第二相試験/AL+第三相試験/AL+比較試験/AL+フェーズ試験/AL+フェーズトリアル/AL+フェーズスタデ/AL+二重盲検/AL+DOUBLEBLIND/AL+DOUBLE(W)BLIND/AL+ダブルブラインド/AL+ランダム試験/AL+コントロール試験/AL+PHASE(W)TRIAL/AL+CLINICAL(W)TRIAL/AL+PHASE(W)STUDY/AL+CLINICAL(W)STUDY/AL	230,066

#3	#1 AND #2	453
#4	皮膚/AL+皮ふ/AL+ヒフ/AL+SKIN/AL	420,801
#5	#3 AND #4	53
#	検索式	文献数
検索者: A および B		
JSTPlus - JST7580		
日付: 2015年5月27日		
#1	ヒアルロン酸/al OR ヒyaluron酸/al OR ヒアルロナン/al OR Hyaluronan/al OR "Hyaluronic acid"/al OR Hyaluronicacid/al OR Hyaluronate/al	10,647
#2	臨床試験/AL+第1相試験/AL+第2相試験/AL+第3相試験/AL+第一相試験/AL+第二相試験/AL+第三相試験/AL+比較試験/AL+フェーズ試験/AL+フェーズトリアル/AL+フェーズスタデ/AL+二重盲検/AL+DOUBLEBLIND/AL+DOUBLE(W)BLIND/AL+ダブルブラインド/AL+ランダム試験/AL+コントロール試験/AL+PHASE(W)TRIAL/AL+CLINICAL(W)TRIAL/AL+PHASE(W)STUDY/AL+CLINICAL(W)STUDY/AL	249,664
#3	#1 AND #2	371
#4	皮膚/AL+皮ふ/AL+ヒフ/AL+SKIN/AL	214,663
#5	#3 AND #4	66

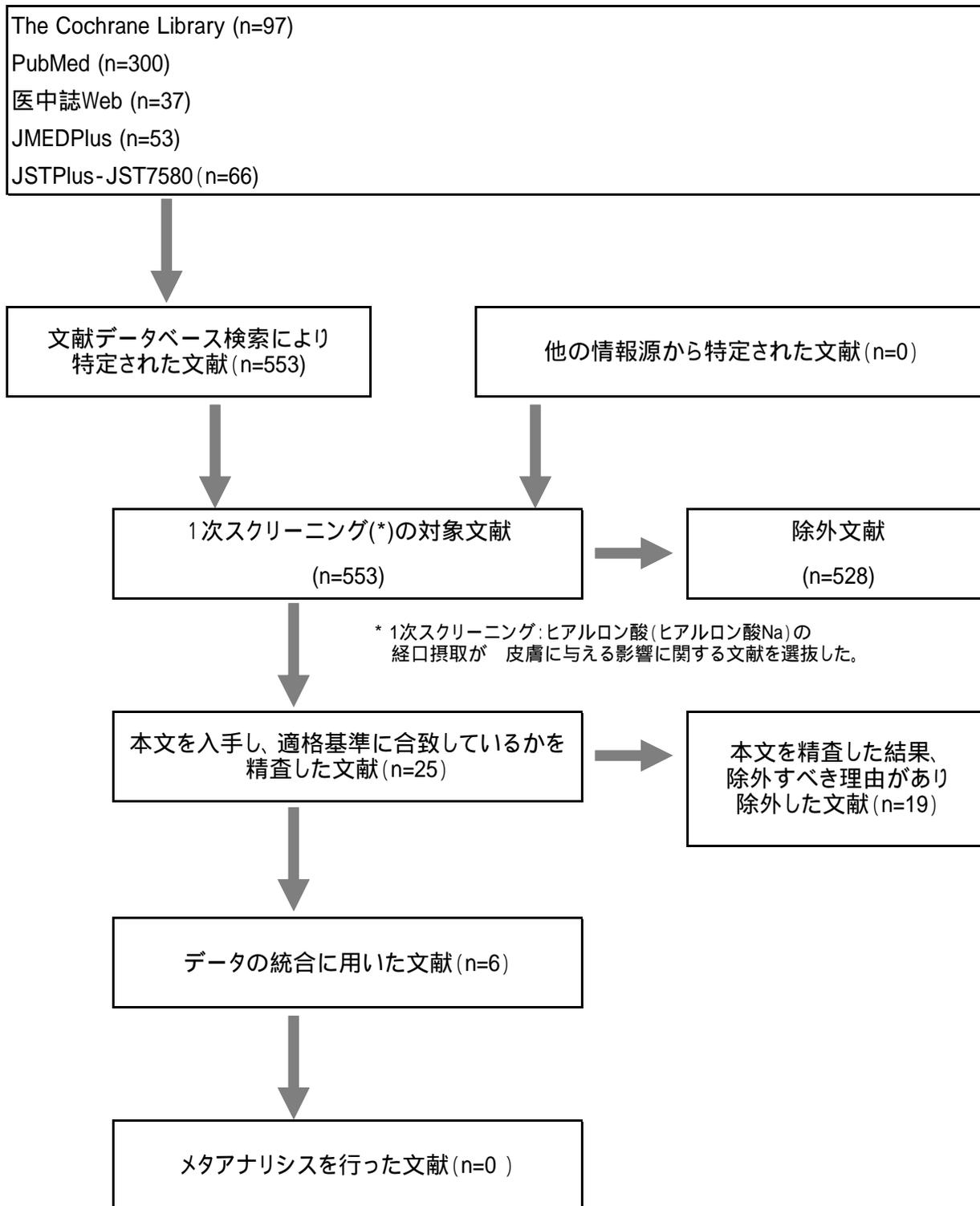
福井次矢, 山口直人監修. Minds診療ガイドライン作成の手引き2014. 医学書院. 2014. を一部改変

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるので注意すること。

文献検索フローチャート

商品名:ヒアルロン酸Cゼリー



【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるので注意すること。

No.	著者名(海外の機関に属する者については、当該機関が存在する国名も記載する。)	掲載雑誌	タイトル	研究デザイン	PICO又はPECO	セッティング(研究が実施された場所等。海外で行われた研究については、当該国名も記載する。)	対象者特性	介入(食品や機能性関与成分の種類、摂取量、介入(摂取)期間等)	対照(プラセボ、何もしない等)	解析方法(ITT、FAS、PPS等)	主要アウトカム	副次アウトカム	害	査読の有無
1	佐藤稔秀ら	<i>Aesthet. Dermatol.</i> , 12 (3): 109-120, 2002.	乾燥肌及び肌荒れに対するヒアルロン酸含有食品の臨床効果	プラセボ対照二重盲検試験(準RCT)	肌が乾燥し、肌荒れに悩んでいる健康者がヒアルロン酸Naを経口摂取することにより、肌の水分量などが改善するかを確認する。	日本	肌が乾燥し、肌荒れに悩んでいる男女(男性13名、女性22名) 平均年齢 31.5 ± 13.3歳	[試験品] ヒアルロン酸を120mg配合したハードカプセル [摂取期間] 4週間	試験品からヒアルロン酸を除いたハードカプセル	FAS	皮膚水分量	皮膚酸性度、VISIOSCAN	無し	あり
2	佐藤稔秀ら	<i>Aesthet. Dermatol.</i> , 17 (1): 33-39, 2007.	乾燥肌の皮膚水分値に対するヒアルロン酸含有食品の臨床効果	プラセボ対照二重盲検試験(準RCT)	肌のかさつき、たるみが気になるまたは目尻にシワのある健康者がヒアルロン酸Naを経口摂取することにより、肌の水分量などが改善するかを確認する。	日本	肌のかさつき、たるみが気になるまたは目尻にシワのある女性39名 平均年齢43.7 ± 4.6歳	[試験品] ヒアルロン酸(平均分子量80万Da)を120mg配合したハードカプセル [摂取期間] 4週間	試験品からヒアルロン酸を除いたハードカプセル	FAS	皮膚水分量	皮膚弾力性、シワおよびキメレブリカ	無し	あり
3	柴田歌菜子ら	<i>Aesthet. Dermatol.</i> , 18 (2): 91-99, 2008.	N-アセチルグルコサミンの乾燥肌に対する臨床効果の検討	無作為化プラセボ対照二重盲検並行群間比較試験(RCT)	日ごろ肌が乾燥をしている成人女性にヒアルロン酸を一日あたり50mgを経口摂取してもらうことで、プラセボ食品と比較して皮膚水分量が増加するかを確認する。	日本	日ごろ肌の乾燥を気にしている成人女性 摂取37.6 ± 2.6歳 13名、プラセボ37.8 ± 3.0歳 13名	[試験品] ヒアルロン酸を50mg含むHA配合食(250ml/日) [摂取期間] 8週間	試験品からヒアルロン酸を除いた配合食	PPS	皮膚水分量	自覚症状、写真判定	腹部症状(ごろごろする、おならが出る。)が1例生じたが、軽微で摂取終了後回復した。	あり
4	吉田拓史ら	<i>新薬と臨床</i> , 58 (8): 143-155, 2009.	乾燥肌における微生物発酵とヒアルロン酸含有食品の経口摂取による改善効果	プラセボ対照二重盲検並行群間比較試験(準RCT)	肌が乾燥し、肌荒れに悩んでいる方に対し、平均分子量30万Daのヒアルロン酸を一日あたり120mgを経口摂取してもらうことで、プラセボ食品と比較して皮膚水分量が増加するかを確認する。	日本	日頃、慢性的に肌が乾燥し、肌荒れに悩んでいる方 ・男女42名 ・年齢: 摂取: 43.9 ± 4.8歳 プラセボ: 42.7 ± 4.3歳	[試験品] ヒアルロン酸(平均分子量30万Da)を120mg配合したハードカプセル [摂取期間] 6週間	試験品からヒアルロン酸を除いた錠剤	FAS	皮膚水分量	皮膚弾力性・画像解析	無し	なし
5	Kawada C, et al.,	<i>J. Clin. Biochem. Nutr.</i> , 56 (1): 66-73, 2015.	Ingestion of hyaluronans (molecular weights 800 k and 300 k) improves dry skin conditions: an randomized, double blind, control study	無作為化プラセボ対照二重盲検並行群間比較試験(RCT)	肌が乾燥し、肌荒れに悩んでいる方に対し、平均分子量800 kDa、300 kDaのヒアルロン酸を一日あたり120mgを経口摂取してもらうことで、プラセボ食品と比較して水分量が増加するかを確認する。	日本	日頃、慢性的に肌が乾燥し、肌荒れに悩んでいる女性42名 ・年齢: 800 kDa: 43.68 ± 1.23歳 300 kDa: 43.90 ± 0.61歳 プラセボ: 42.73 ± 0.92歳	[試験品] ヒアルロン酸(平均分子量800 kDa、300 kDa)を120mg配合したハードカプセル [摂取期間] 6週間	試験品からヒアルロン酸を除いたハードカプセル	FAS	皮膚水分量	皮膚弾力性	無し	あり

6	渡邊 誠ら	薬理と治療, 43(1): 57-64, 2015.	低分子ヒアルロン酸の経口摂取における美肌効果- プラセボ対照二重盲検平行群間比較試験 -	プラセボ対照二重盲検並行群間比較試験 (準RCT)	目尻のしわに悩んでいる方、肌が乾燥している方に対し、平均分子量3.8万Daのヒアルロン酸を240mg経口摂取してもらうことでプラセボ食品と比較して水分量が増加するかを確認する。	日本	左右どちらかの目尻のシワグリードが2~5で、前腕内側角質層水分量が低めで、シワや乾燥肌に悩んでいる30~49歳の女性28名 ・年齢: 42.7歳	【試験品】 ヒアルロン酸 (平均分子量3.8万Da) を240 mg配合したハードカプセル 【摂取期間】 8週間	試験品からヒアルロン酸を除いたハードカプセル	FAS	皮膚水分量	皮膚弾力性: 画像解析	無し	あり
---	-------	----------------------------	--	---------------------------	--	----	---	---	------------------------	-----	-------	-------------	----	----

他の様式を用いる場合は、この表と同等以上に詳細なものであること。

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるので注意すること。

別紙様式()-8【様式例 添付ファイル用】

除外文獻リスト

商品名:ヒアルロン酸Cゼリー

医中誌Web

No.	和文標題	著者・所属	雑誌名	除外理由	備考
1	マイクロニードル技術を応用したアンチエイジング化粧品の有用性	松永 由紀子(資生堂フロンティアサイエンス事業部)	<i>Aesthetic Dermatology</i> , 24 (4): 325-332, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
2	酵素ドリンクの肥満予防効果	林田 学(HIF)ら	診療と新薬, 51 (12): 1120-1129, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
3	ヒアルロン酸と上皮増殖因子およびビタミンC誘導体を含有するコーゲンスポンジから成る新規創傷被覆材の開発	Niiyama Hayato(北里大学人工皮膚研究開発センター)ら	<i>Journal of Artificial Organs</i> , 17 (1): 81-87, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
4	皮膚バリア機能、メラニン産生抑制、肌弾力に対する精油の効果検討	熊谷 千津(日本アロマ環境協会)ら	アロマセラピー学雑誌, 14 (1): 15-26, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
5	天然保湿アミノ酸の経口摂取による乾燥肌改善作用	駒野 悠太(キリンR&D本部健康技術研究所)ら	アミノ酸研究, 7 (2): 119-124, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
6	【内外美容への新たなアプローチ】内からも外からも潤す美容成分ヒアルロン酸	川田 千夏(キューピー研究開発本部技術研究所)ら	FRAGRANCE JOURNAL, 42 (1): 61-67, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
7	【内外美容への新たなアプローチ】肌老化に対するサケ鼻軟骨プロテオグリカン及びシナロピクリンによる内外美容効果	高橋 達治(一丸ファルコス)	FRAGRANCE JOURNAL, 42 (1): 38-43, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
8	皮膚の細胞外基質におけるコラーゲン産生と機械的ストレッチとの関係 架橋ヒアルロン酸フィラーのin vivo効果 ランダム化プラセボ対照試験	Turlier Virginie (Centre de Recherche sur la Peau Pierre Fabre, Hotel Dieu, Toulouse), et al.	<i>Journal of Dermatological Science</i> , 69 (3): 187-194, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

9	洗顔石けんの目尻のシワ改善効果	齋藤 敬志(LLP薬事法有識者会議)ら	診療と新薬, 50 (4): 405-409, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
10	アトピー性皮膚炎患者に対する鶏冠抽出物ECM-Eの多施設共同並行群間二重盲検比較試験	林 博道(アダプトゲン製薬)ら	日本皮膚科学会雑誌, 123 (5): 947, 2013.	健常者を対象とした文献でないため	
11	【酵素標的・増感放射線療法KORTUCの基礎と臨床】進行再発癌に対するKORTUCII併用放射線治療のI/II相試験(クリニックにて)	柏原 賢一(東京放射線クリニック)ら	癌の臨床, 57 (6): 301-306, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
12	【ペプチド素材の開発と応用の動向】表皮・真皮のヒアルロン酸産生を促進し、ファーマリング・リモデリング効果をもたらす新規ペプチド	Imfeld Dominik (DSM Nutritional Products), et al.	FRAGRANCE JOURNAL, 40 (6): 81-83, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
13	【美容を探求する～抗糖化から美肌作用～】マリンスイート(N-アセチルグルコサミン)の最新美容データ	久保村 大樹(焼津水産化学工業 開発センター 研究開発部)	FOOD Style 21, 16 (5): 78-80, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
14	【化粧品の新原料の開発動向を探る】皮膚バリア機能修復効果を有するヒアルロン酸誘導体の開発	藤川 俊一(キューピー研究所 健康機能R&Dセンターファインケミカルグループ)	FRAGRANCE JOURNAL, 40 (4): 41-43, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
15	顔面の乾燥症状に対する低分子量ヒアルロン酸ナトリウム配合パッチ剤、およびパウダー剤の効果	根木 治(順天堂大学 医学部附属浦安病院 皮膚科学教室)ら	Aesthetic Dermatology, 21 (3): 248-258, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
16	N-アセチルグルコサミン(天然由来)の特徴と皮膚への効果	山之内 智(日本水産ファインケミカル事業部 化成成品課)	FRAGRANCE JOURNAL, 39 (8): 59-61, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
17	「薬用美白集中マスク」の肌改善効果	齋藤 節郎(サイエンスリサーチ研究所)ら	診療と新薬, 47 (6): 609-612, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
18	長期持続型皮膚充填剤「レディエッセ」による鼻唇溝治療の経験	村上 義之(ミルディス皮フ科)	Skin Surgery, 18 (3): 158-163, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	

19	増殖因子(bFGF)投与による手背の若返り治療 皮膚粘弾性の改善効果から見た効果の解析	小野 一郎(札幌医科大学 医学部皮膚科)ら	<i>Skin Surgery</i> , 18 (3): 137-145, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
20	「クリアコンシーラー」のシミ改善効果	齋藤 節郎(サイエンスリサーチ研究所)ら	医学と薬学, 62 (6): 1075-1080, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
21	「アイケアクリームN」の目尻のシワとほうれい線の改善効果	杉田 俊郎(南青山ガーデンクリニック)ら	診療と新薬, 46 (11): 1203-1208, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
22	【「痒みのメカニズムと制御」に寄せる】全身用保湿化粧水アクセーヌ・シールドウォーターAD	森 保子(アクセーヌ)	アレルギーの臨床, 29 (9): 802-804, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
23	新鮮及び低温保存した培養代用皮膚により促進する再上皮形成の相対評価	Yamada Naoto(北里大学 形成外科・美容外科)ら	<i>Journal of Artificial Organs</i> , 11 (4), 221-224, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
24	「アトピー性皮膚炎の最新治療研究」に寄せる アクセーヌADコントロールシリーズについて	森 保子(アクセーヌ 学術グループ)	アレルギーの臨床, 28 (13): 1150-1152, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
25	N-アセチルグルコサミン摂取による保湿効果の臨床的検討	坪内 利江子(銀座スキンクリニック)	日本皮膚科学会雑誌, 118 (4): 677, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
26	カツオエラスチン含有サプリメントのヒト肌に対する有用性検討	中場 操子(林兼産業)ら	新薬と臨床, 56 (11): 1881-1887, 2007.	ヒアルロン酸以外の成分を含有しており、ヒアルロン酸以外の影響が否定できないため。	
27	エラスチン含有サプリメントの経口摂取による肌状態改善に関する検討	小池田 崇史(芝パレスクリニック)ら	<i>FRAGRANCE JOURNAL</i> , 35 (8): 93-97, 2007.	ヒアルロン酸以外の成分を含有しており、ヒアルロン酸以外の影響が否定できないため。	
28	全トランス体のレチノール酸誘導体D-トコフェリルレチノエートによる皺の改善	Okano Yuri(コスモステクニカルセンター), et al.	<i>Journal of Dermatological Science Supplement</i> , 2 (1): S65-S74, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
29	乾燥肌に対するヒアルロン酸含有食品の臨床効果-顕微鏡的皮膚表面解析装置による客観的評価結果-	梶本 修身ら	新薬と臨床, 50 (5): 548-560, 2001.	群間比較について記述されていないため。	

30	「NOV UV shield」の安全性と有用性に関する使用経験	船坂 陽子(神戸大学 医 皮膚科)ら	皮膚, 42 (1): 101-111, 2000.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
31	NUVCCの安全性と有用性に関する臨床研究	NUVCC研究会	皮膚, 38 (5): 530-537, 1996.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
32	アトピー性皮膚炎に対するADSクリーム(薬用アトスキンクリーム)の使用成績	池澤 善郎(横浜市立大学附属浦舟病院 皮膚科)ら	皮膚, 38 (1): 74-96, 1996.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

JSTplus-JST7580

No.	和文標題	著者・所属	雑誌名	除外理由	備考
1	主観的乾燥肌の中年期女性の皮膚健康に対するコラーゲンペプチド系複合栄養サプリメントの効果	KAJIWARA Satoko (Shinnihoniyaku Co., Ltd.), <i>et al.</i>	薬理と治療, 43 (3): 379-388, 2015.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
2	ファンデーション製品は測定可能な保湿効果を有する	DALEY BOWLES Tricia, <i>et al.</i>	<i>J. Cosmet. Sci.</i> , 65 (6): 359-364, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
3	慢性疼痛の軽減および鎮痛剤の使用量削減に関連する液体高分子量ヒアルロン酸の経口摂取:無作為化プラセボ対照二重盲検試験研究の結果	JENSEN Gitte S. (NIS Labs, Oregon, USA), <i>et al.</i>	<i>J. Med. Food.</i> , 18 (1): 95-101, 2015.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
4	マイクロニードルを応用した製剤開発と経皮吸収 美容医療におけるマイクロニードルの臨床応用	吉井唯, 永田武 (アイ・ティー・オー)ら	<i>Fragr. J.</i> , 43 (1): 44-48, 2015.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
5	顔の老化による欠陥の修正用架橋および自動架橋ヒアルロン酸から作製した新規皮膚充填剤	SPARAVIGNA Adele (Derming, Clinical Res. and Bioengineering Inst. Monza, MB, ITA), <i>et al.</i>	<i>J. Cosmet. Dermatol.</i> , 13 (4): 307-314, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

6	6種ヒアルロン酸ベース皮膚化粧処置のアンチエイジングと注入効果:効能と安全性のための無作為二重盲検臨床試験	NOBILE Vincenzo (Farcoderm Srl European Expertise Network for Wellness and Dermatology, San Martino Siccomario, Pavia, ITA) <i>et al.</i>	<i>J. Cosmet. Dermatol.</i> , 13 (4): 277-287, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
7	オルガノゲルナノ粒子の水系分散液—化粧品および皮膚化粧品用途向け可能なシステム	KIRILOV P (Univ. Claude Bernard Lyon 1, EA4169 "Aspects fondamentaux, cliniques et therapeutiques de la fonction barriere ...), <i>et al.</i>	<i>Int. J. Cosmet. Sci.</i> , 36 (4): 336-346, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
8	抗シワ,肌の輝きが向上するオーストラリア産Kakadu plum抽出液 Superox C(スーパーオックスC)	池田物産	<i>Fragr. J.</i> , 42 (8): 66-67, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
9	唇にヒアルロン酸皮膚充填剤15mg/ml使用の前向き,非盲検,多施設,観察的,市販後調査	PHILIPP DORMSTON Wolfgang G.(Hautzentrum Koeln, Cologne, DEU), <i>et al.</i>	<i>J. Cosmet. Dermatol.</i> , 13 (2): 125-134, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
10	飲み尽くす	RULL Marta (Lipotec) <i>et al.</i>	<i>Soap. Perfum. Cosmet.</i> , 87 (3): 65-66, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
11	経皮ワクチン製剤(貼るワクチン)の基礎から臨床	岡田直貴 (大阪大学大学院薬学研究科薬剤学分野)	薬学雑誌, 133 (12): 1363-1372, 2013	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
12	ヒアルロン酸による二次的鼻形成固定術	LIAPAKIS Ioannis E, VRENTZOS Nikolaos P (Plastic and Reconstructive Surgery, Heraklion Crete, GRC), <i>et al.</i>	<i>J. Cosmet. Dermatol.</i> , 12 (3): 235-239, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
13	イキイキとした健やかな表皮のための新規アプローチ BIOGLYCOGEN(バイオグリコーゲン)	グリコ栄養食品	<i>Fragr. J.</i> , 41 (9): 66-67, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
14	その作用が有効な場	-	<i>Househ. Pers. Prod. Ind.</i> , 50 (6): 81-82, 84, 86, 88-92, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

15	化粧品・健康食品の美容素材とその応用 天然資源を有効利用した内外美容素材の開発 プロテオグリカンとプラセンタ	高橋達治 (一丸ファルコス)	隔月刊Cosmetic Stage, 7(5): 38-45, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
16	免疫研究のいま バラ花びらポリフェノールの抗アレルギー効果	岡田利孝 (東洋発酵)	Food Style 21, 17(6): 72-74, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
17	新たな化粧品原料の開発(2)プランクトン産生多糖による皮膚機能の改善	紀國武志 (イクノス)ら	Fragr. J., 41(5): 18-21, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
18	食品のアンチエイジング グルコサミンとアンチエイジング	黒住誠司(甲陽ケミカル)ら	食品の包装, 44(2): 52-60, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
19	がんばる女性の応援素材 プロテオグリカン 女性のための関節と肌美容	坪井誠 (一丸ファルコス)	Food Style 21, 16(11): 59-61, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
20	鼻唇溝の治療におけるヒアルロン酸皮膚充填剤の3製剤の安全性および12ヶ月間の寿命に関する前向き分断面無作為化比較試験	PRAGER Welf (Dermatologikum, Hamburg, DEU), et al.	Dermatol. Surg., 38(7): 1143-1150, 2012	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
21	摂取油脂中の魚油割合がラットの皮膚に及ぼす影響	村松愛美 (東農大 応生科)ら	日本食品科学工学会大会講演集, 59: 186, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
22	乳癌のアジュバント放射線療法後の放射線皮膚炎の防止のための局所的ヒアルロン酸対介護基準 単純盲検ランダム化第三相臨床試験	PINNIX Chelsea, PERKINS George H (Univ. Texas MD Anderson Cancer Center, TX, USA), et al.	Int. J. Radiat. Oncol. Biol. Phys., 83(4): 1089-1094, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
23	ペプチド素材の開発と応用の動向 表皮・真皮のヒアルロン酸産生を促進し、ファームング・リモデリング効果をもたらす新規ペプチド	IMFELD Dominik, SCHUELER Goede (DSM Nutritional Products, Kaiseraugst, CHE)ら	Fragr. J., 40(6): 81-83, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	

24	美容を探究する～抗糖化から美肌作用～マリンスウィート(N アセチルグルコサミン)の最新美容データ	久保村大樹 (焼津水産化学工業 開発センター)	<i>Food Style 21</i> , 16 (5): 78-80, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
25	機能的食品素材の新動向 グルコサミンの美容効果	加賀出穂, 黒住誠司 (甲陽ケミカル)	ジャパンフードサイエンス, 51 (1): 34-39, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
26	軽度から中等度のアトピー性皮膚炎の治療におけるヒアルロン酸ベースフォームとセラミド含有エマルジョンクリームと比較効果の臨床評価	DRAELOS Zoe Diana. (Duke Univ. School of Medicine, North Carolina, USA)	<i>J. Cosmet. Dermatol.</i> , 10 (3): 185-188, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
27	新規皮膚充填剤Uma JeunesseとJuvedermの比較	SHARMA Peeyush, SHARMA Siroj. (British Inst. Aesthetic Medicine)	<i>J. Cosmet. Dermatol.</i> , 10 (2): 118-125, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
28	レチナルデヒド/ヒアルロン酸断片:皮膚老化を制御する共働的組合せ	CORDERO Andres (Hospital de Clinicas "Jose de San Matin", Buenos Aires, ARG), <i>et al.</i>	<i>J. Cosmet. Dermatol.</i> , 10 (2): 110-117, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
29	深刻な鼻唇溝の治療における新規ヒアルロン酸皮膚充填剤の有効性及び安全性-ランダム化,評価者盲検,個別内部の比較試験の6か月中間結果	ASCHER Benjamin (Clinique de Chirurgie Esthetique Iena, Paris, FRA), <i>et al.</i>	<i>J. Cosmet. Dermatol.</i> , 10 (2): 94-98, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
30	エイジングケア サケ鼻軟骨由来プロテオグリカンのアンチエイジング効果	榎谷晃明, 高橋達治, 坪井誠 (一丸ファルコス)	<i>Food Style 21</i> , 14 (8): 49-52, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
31	サケ鼻軟骨由来プロテオグリカンの美肌作用	高橋達治, 坪井誠 (一丸ファルコス)	食品と開発, 45 (7): 77-79, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
32	ヒアルロン酸とコラーゲンを基材としたマトリックスにヒト線維芽細胞を組み込んだ同種培養真皮の開発	黒柳能光, 久保健太郎 (北里大 医療衛生人工皮膚研究開発センター)	人工臓器(日本人工臓器学会), 39 (1): 36-37, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
33	有色皮膚におけるヒアルロン酸充填剤の安全性および有効性	GRIMES Pearl E. (Vitiligo and Pigmentation Inst. Southern California, CA, USA), <i>et al.</i>	<i>J. Cosmet. Dermatol.</i> , 8 (3): 162-168, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

34	第4章 組み合わせ 2. 足場と細胞 2)皮膚真皮:培養真皮	黒柳能光 (北里大 医療衛生 人工皮膚研究開発セ)ら	遺伝子医学MOOK, 13 : 246-250, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
35	環状ホスファチジン酸 (cPA)-リピッド・メディエーターによる皮膚水分のコントローラー	田中信治 (日油 筑波研)	<i>Fragr. J.</i> , 37 (4): 97-102, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
36	皮膚老化と機能性食品 8機能性食品による皮膚バリア機能の改善	又平芳春 (焼津水産化学工業)	<i>Funct Food</i> , 2 (4): 397-400, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
37	第8回民間部門研究開発功績者の業績 天然型N アセチルグルコサミンの量産化・機能性研究及び用途開発	坂井和男, 又平芳春 (焼津水産化学工業)	農林水産技術研究ジャーナル, 31 (2): 40-42, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
38	グルコサミン:皮膚に対する効果とその他の効用	BISSETT Donald L. (Procter & Gamble Co., OH)	<i>J. Cosmet. Dermatol.</i> , 5 (4): 309-315, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
39	真皮の機能とメカニズム研究 細胞外マトリックス分解モデルによる化粧品原料の有効性評価	COSTELLO Brian R (BASF Catalysts LLC, NY), <i>et al.</i>	<i>Fragr. J.</i> , 34 (12): 70-75, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
40	臨床編-感覚器・皮膚・粘膜 同種培養真皮を用いた実践的皮膚再生医療	黒柳能光 (北里大 医療衛生 人工皮膚研究開発セ)	医学のあゆみ, 217 (5): 439-444, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
41	N アセチルグルコサミンのアンチエイジング機能について	又平芳春 (焼津水産化学工業 新素材開発部)	食品と科学, 47 (12): 87-88, 2005.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
42	再生医療の進歩-2005年の総括(臨床到達分野) 培養表皮・培養真皮・培養皮膚の実用性	黒柳能光 (北里大 医療衛生 人工皮膚研究開発セ)	再生医療, 4 (4): 509-515, 2005.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
43	最近の保湿研究と保湿剤の開発 大豆ペプチドによる細胞外マトリックス(ECM)構築成分の生合成促進と真皮の保水力の改善	PERRIER Eric (Engelhard Lyon S.A., Lyon, FRA), <i>et al.</i>	<i>Fragr. J.</i> , 33 (10): 95-96,97-100, 2005	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	

44	ウサギを用いたゲル状速乾性手指消毒薬の皮膚刺激性に関する検討	辻明良 (東邦大 医 看護学科)ら	月刊医学と薬学, 53 (1): 109-115, 2005.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
45	20-O-D-グルコピラノシル 20(S) プロトパナキサジオール(コンパウンドK)が誘発したヒアルロナンシンターゼ2遺伝子発現によるヒトケラチン細胞及び線維芽細胞の変換及び無毛マウス皮膚のヒアルロナンの増加	KIM S(Amore Pacific Corp., Kyounggi do, KOR), <i>et al.</i>	<i>IFSCC. Mag.</i> , 7 (3): 189-195, 2004.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
46	ゼラチン含有人工皮膚に関する研究 IV 上皮治癒時の細胞増殖に及ぼす抗生物質とEGFの作用に関する比較試験	HONG S R (Hanyang Univ., Seoul, KOR), <i>et al.</i>	<i>Biomaterials</i> , 22 (20): 2777-2783, 2001.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
47	ヒト創傷中に埋植した in vitro で再建された真皮 HA基材の支持足場の分解試験	GALASSI G ("Sant'Anna" Hospital, Ferrara, ITA), <i>et al.</i>	<i>Biomaterials</i> , 21 (21): 2183-2191, 2000.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
48	「NOV UV shield」の安全性と有用性に関する使用経験	船坂陽子 (神戸大 医)ら	皮膚, 42 (1): 101-111, 2000.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
49	最近の頭髪製品の技術動向を探る 低刺激頭皮ケアローション(NSCL)の開発	森岡恒男 (ノエビア)	<i>Fragr. J.</i> , 26 (5): 41-48, 1998.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
50	アトピー性皮膚炎の乾燥皮膚に対するノブ・オリゴマリンS(保湿ローション,しっとりタイプ)の使用経験	上原正巳 (滋賀医大)ら	皮膚科紀要, 92 (4): 427-430, 1997.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
51	NUVCCの安全性と有用性に関する臨床研究	市橋正光 (神戸大 医)ら	皮膚, 38 (5): 530-537, 1996.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
52	グリコール酸のシワ改善作用について	榊幸子 (ノエビア 滋賀中研)ら	日本化粧品技術者会誌, 30 (1): 71-76, 1996.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
53	アトピー性皮膚炎に対するADSクリーム(薬用アトスキクリーム)の使用成績	池沢善郎 (横浜市大 医 浦舟病院)ら	皮膚, 38 (1): 74-96, 1996.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	

54	アルツおよびアルツ ディスクの市販後使 用成績調査 変形性 膝関節症および肩関 節周囲炎に対する有 効性,安全性および有 用性の評価	上野義夫 (科研製薬) ら	薬理と治療, 23 (8): 2151-2170, 1995.	ヒアルロン酸の経口 摂取に関する文献で ないため	
55	乾燥性口唇に対する 薬用リップケアクリ ームの臨床効果	林弘子 (山口大 医) ら	西日本皮膚科, 57 (1): 96-99, 1995.	ヒアルロン酸の経口 摂取に関する文献で ないため	
56	多施設二重盲検法に よるドライアイに対 するヒアルロン酸ナ トリウム点眼液の臨 床評価	榛村重人 (佐野厚生 連 佐野厚生総合病 院) ら	あたらしい眼科, 10 (4): 611-616, 1993.	ヒアルロン酸の経口 摂取に関する文献で ないため	
57	結合組織の各種の 病的増殖症における こう原線維の電顕的 研究	鳥巢良一 (東京医大)	東京医科大学雑誌, 46 (1): 41-50, 1988.	ヒアルロン酸の経口 摂取に関する文献で ないため	
58	硬皮症における経皮 投与G.A.G処置後の プレチスモグラフィー パターン	COSTANTINI A(Univ. Milan, ITA), <i>et al.</i>	<i>Boll. Chim. Farm.</i> , 125 (10): 111S-115S, 1986.	ヒアルロン酸の経口 摂取に関する文献で ないため	
59	経皮投与によるグル コサミングリカン前 駆物質の適用後の進 行性全身性硬化症お よびRaynaud病にお ける肢端微小循環の 変動	BRONCHI G F (Ospedale di S. Maria Nuova, Firenze, ITA), <i>et al.</i>	<i>Boll. Chim. Farm.</i> , 125 (10). 125(10): 89S-102S, 1986.	ヒアルロン酸の経口 摂取に関する文献で ないため	
60	プロテオグリカンと 老化	永井裕 (東京医歯大 難治疾患研)	代謝, 18 (7): 49-54, 1981.	ヒアルロン酸の経口 摂取に関する文献で ないため	
61	Ingested hyaluronan moisturizes dry skin	KAWADA Chinatsu (Kewpie Corp., Tokyo, JPN), <i>et al.</i>	<i>Nutr. J.</i> , 13 ; July, 13:70 (WEB ONLY), 2014.	総説のため	
62	鶏冠由来低分子ヒ アルロン酸の化学組 成とヒト肌への臨床 試験による保湿効果	寺下隆夫 (近畿大 農) ら	近畿大学農学部紀要, 44 : 1-8, 2011.	ヒアルロン酸以外の 成分を含有しており、 ヒアルロン酸以外の 影響が否定できない ため。	
63	カツオエラスチン含 有サプリメントのヒ ト肌に対する有用性 検討	中場操子 (林兼産業) ら	新薬と臨牀, 56 (11): 1881-1887, 2007.	ヒアルロン酸以外の 成分を含有しており、 ヒアルロン酸以外の 影響が否定できない ため。	

64	エラスチン含有サプリメントの経口摂取による肌状態改善に関する検討	小池田崇史 (芝パレスクリニック) ら	<i>Fragr. J.</i> , 35 (8): 93-97, 2007.	ヒアルロン酸以外の成分を含有しており、ヒアルロン酸以外の影響が否定できないため。	
65	主観的乾燥肌の中年期女性の皮膚健康に対するコラーゲンペプチド系複合栄養サプリメントの効果	KAJIWARA Satoko (Shinnihoniyaku Co., Ltd.), <i>et al.</i>	薬理と治療, 43 (3): 379-388, 2015.	ヒアルロン酸以外の成分を含有しており、ヒアルロン酸以外の影響が否定できないため。	

JMedplus

No.	和文標題	著者・所属	雑誌名	除外理由	備考
1	マイクロニードル技術を応用したアンチエイジング化粧品の有効性	松永由紀子 (資生堂リサーチセンター)	<i>Aesthetic. Dermatol.</i> , 24 (4): 325-332, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
2	マイクロニードルを応用した製剤開発と経皮吸収 美容医療におけるマイクロニードルの臨床応用	吉井唯 (アイ・ティー・オー) ら	<i>Fragr. J.</i> , 43 (1): 44-48, 2015.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
3	即時補綴乳房再建後のドレーン分泌物に及ぼす無細胞性皮膚基質の影響	BEN NOON Hadar Israeli (Sheba Medical Center, Tel Hashomer, ISR), <i>et al.</i>	<i>J. Plast. Surg. Hand. Surg.</i> , 47 (4): 308-312, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
4	経皮ワクチン製剤(貼るワクチン)の基礎から臨床	岡田直貴 (大阪大学大学院薬学研究科薬剤学分野)	薬学雑誌, 133 (12): 1363-1372, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
5	イキイキとした健やかな表皮のための新規アプローチ BIOGLYCOGEN(バイオグリコーゲン)	グリコ栄養食品	<i>Fragr. J.</i> , 41 (9): 66-67, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
6	化粧品・健康食品の美容素材とその応用 天然資源を有効利用した内外美容素材の開発 プロテオグリカンとブラセンタ	高橋達治 (一丸ファルコス)	隔月刊Cosmetic Stage, 7 (5): 38-45, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
7	免疫研究のいま バラ花びらポリフェノールの抗アレルギー効果	岡田利孝 (東洋発酵)	<i>Food Style 21</i> , 17 (6): 72-74, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

8	新たな化粧品原料の開発(2)プランクトン産生多糖による皮膚機能の改善	紀國武志 (イクノス)ら	<i>Fragr. J.</i> , 41 (5): 18-21, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
9	皮膚細胞外マトリックスにおける機械的伸張とコラーゲン産生の間の関係:橋かけヒアルロン酸フィラーの <i>in vivo</i> 効果 無作為化プラセボ比較試験	TURLIER Virginie (Centre de Rech. sur la Peau Pierre Fabre, Hotel Dieu, Toulouse, FRA), <i>et al.</i>	<i>J. Dermatol. Sci.</i> , 69 (3): 187-194, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
10	がんばる女性の応援素材 プロテオグリカン 女性のための関節と肌美容	坪井誠 (一丸ファルコス)	<i>Food Style 21</i> , 16 (11): 59-61, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
11	ペプチド素材の開発と応用の動向 表皮・真皮のヒアルロン酸産生を促進し,ファーマーミグ・リモデリング効果をもたらす新規ペプチド	IMFELD Dominik (DSM Nutritional Products, Kaiseraugst, CHE), <i>et al.</i>	<i>Fragr. J.</i> , 40 (6): 81-83, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
12	熱傷,上皮外科的創傷,慢性創傷におけるヒアルロン酸誘導体と治癒効果:無作為化制御試験の組織的レビューと展望研究	VOIGT Jeffrey (Medical Device Consultants of Ridgewood, LLC, New Jersey), <i>et al.</i>	<i>Wound Repair Regen</i> , 20 (3): 317-331, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
13	ヒアルロン酸配合化粧品による抗シワ効果の評価	杉浦由理 (小林製薬)ら	日本薬学会年会要旨集, 132 (4): 242, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
14	美容を探究する～抗糖化から美肌作用～ マリンスウィート(N. アセチルグルコサミン)の最新美容データ	久保村大樹 (焼津水産化学工業 開発センター)	<i>Food Style 21</i> , 16 (5): 78-80, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
15	鶏冠由来低分子ヒアルロン酸の化学組成とヒト肌への臨床試験による保湿効果	寺下隆夫 (近畿大 農)ら	近畿大学農学部紀要, 44 : 1-8, 2011.	ヒアルロン酸以外の成分を含有しており、ヒアルロン酸以外の影響が否定できないため。	JSTplus-JST7580 No.62と重複
16	エイジングケア サケ鼻軟骨由来プロテオグリカンのアンチエイジング効果	榎谷晃明 (一丸ファルコス)ら	<i>Food Style 21</i> , 14 (8): 49-52, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
17	サケ鼻軟骨由来プロテオグリカンの美肌作用	高橋達治 (一丸ファルコス)ら	食品と開発, 45 (7): 77-79, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

18	ヒアルロン酸とコラーゲンを基材としたマトリックスにヒト線維芽細胞を組み込んだ同種培養真皮の開発	黒柳能光 (北里大 医療衛生 人工皮膚研究開発セ) ら	人工臓器(日本人工臓器学会), 39 (1): 36-37, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
19	マイクロニードルTTS製剤の実用化に向けて-その製造と応用展開-	権英淑 (コスメディ製薬)	薬剤学, 70 (Supplement): 22, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
20	N アセチルグルコサミンの乾燥肌に対する臨床効果の検討	坪内利江子 (銀座スキンクリニック) ら	日本抗加齢医学会総会プログラム・抄録集, 9 : 210, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
21	第4章 組み合わせ 2. 足場と細胞 2)皮膚真皮:培養真皮	黒柳能光 (北里大 医療衛生 人工皮膚研究開発セ) ら	遺伝子医学MOOK, 13 : 246-250, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
22	環状ホスファチジン酸(cPA)-リピッド・メディアーターによる皮膚水分のコントローラー	田中信治 (日油 筑波研)	<i>Fragr. J.</i> , 37 (4), 97-102, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
23	皮膚老化と機能性食品 8.機能性食品による皮膚バリア機能の改善	又平芳春 (焼津水産化学工業)	<i>Funct. Food</i> , 2 (4): 397-400, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
24	メスを使わない美容治療実践マニュアルⅣ.美容治療EBMからの検証 しわ治療	薄木晶子 (甲南病院皮膚科) ら	<i>Mon. Book. Derma</i> , 144 : 135-139, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
25	サケ白子由来DNA Na及びデオキシリボヌクレオシドリン酸の肌質改善効果	星野躍介 (ニチロ中研) ら	日本薬学会年会要旨集, 128 (2): 5, 2008	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
26	N アセチルグルコサミン摂取による保湿効果の臨床的検討	坪内利江子 (銀座スキンクリニック)	日本皮膚科学会雑誌, 118 (4): 677, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
27	カツオエラスチン含有サプリメントのヒト肌に対する有用性検討	中場操子 (林兼産業) ら	新薬と臨床, 56 (11): 1881-1887, 2007.	ヒアルロン酸以外の成分を含有しており、ヒアルロン酸以外の影響が否定できないため。	JSTplus-JST7580 No.63と重複
28	エラスチン含有サプリメントの経口摂取による肌状態改善に関する検討	小池田崇史 (芝パレスクリニック) ら	<i>Fragr. J.</i> , 35 (8): 93-97, 2007.	ヒアルロン酸以外の成分を含有しており、ヒアルロン酸以外の影響が否定できないため。	JSTplus-JST7580 No.64と重複

29	人工皮膚置換物での糖尿病性創傷の治療の効果のモデリング	WAUGH Helen V (Heriot Watt Univ., Edinburgh, GBR), <i>et al.</i>	Wound Repair Regen, 15 (4): 556-565, 2007.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
30	最新の創傷治療 同種培養真皮の治療効果	黒柳能光 (北里大 医療衛生 人工皮膚研究開発センター)	PEPARS, 16 : 47-53, 2007.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
31	コラーゲン含有飲料摂取による肌の改善効果	上野正一 (ハウス食品) ら	応用薬理, 70 (5/6): 167, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
32	臨床編—感覚器・皮膚・粘膜 同種培養真皮を用いた実践的皮膚再生医療	黒柳能光 (北里大 医療衛生 人工皮膚研究開発セ)	医学のあゆみ, 217 (5): 439-444, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
33	N アセチルグルコサミンのアンチエイジング機能について	又平芳春 (焼津水産化学工業 新素材開発部)	食品と科学, 47 (12): 87-88, 2005.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
34	再生医療の進歩—2005年の総括(臨床到達分野) 培養表皮・培養真皮・培養皮膚の実用性	黒柳能光 (北里大 医療衛生 人工皮膚研究開発セ)	再生医療, 4 (4): 509-515, 2005.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
35	老年疾患と再生医療 2. 皮膚の再生医療	黒柳能光 (北里大 医療衛生 人工皮膚研究開発センター)	日本老年医学会雑誌, 42 (臨時増刊号): 32, 2005.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
36	ウサギを用いたゲル状速乾性手指消毒薬の皮膚刺激性に関する検討	辻明良 (東邦大 医看護学科) ら	月刊医学と薬学, 53 (1): 109-115, 2005.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
37	臨床応用の動向と将来への展望 皮膚を対象とした再生医療	黒柳能光 (北里大 医療衛生 人工皮膚研開セ)	日本臨床, 61 (3): 427-431, 2003.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
38	厚生科学再生医療ミレニアムプロジェクト 同種培養真皮の開発	黒沢能光 (北里大 医療衛生 人工皮膚研開セ) ら	人工臓器 (日本人工臓器学会), 31 (2): 81, 2002.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
39	ヒアルロン酸を基材とした創傷被覆材の開発	黒柳能光 (北里大 医療衛生)	日本じょくそう学会誌, 2 (2): 174, 2000.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
40	「NOV UV shield」の安全性と有用性に関する使用経験	船坂陽子 (神戸大 医) ら	皮膚, 42 (1): 101-111, 2000.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

41	アトピー性皮膚炎の乾燥皮膚に対するノブ・オリゴマリンS(保湿ローション,しっとりタイプ)の使用経験	上原正巳 (滋賀医大)ら	皮膚科紀要, 92 (4): 427-430, 1997.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
42	NUVCCの安全性と有用性に関する臨床研究	市橋正光 (神戸大 医)ら	皮膚, 38 (5): 530-537, 1996.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
43	グリコール酸のシワ改善作用について	榊幸子(ノエビア 滋賀中研)ら	日本化粧品技術者会誌, 30 (1): 71-76, 1996.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
44	アトピー性皮膚炎に対するADSクリーム(薬用アトスキンクリーム)の使用成績	池沢善郎 (横浜市大 医 浦舟病院)ら	皮膚, 38 (1), 74-96, 1996.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
45	アルツおよびアルツディスポの市販後使用成績調査 変形性膝関節症および肩関節周囲炎に対する有効性,安全性および有用性の評価	上野義夫 (科研製薬)ら	薬理と治療, 23 (8): 2151-2170, 1995.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
46	乾燥性口唇に対する薬用リップケアクリームの臨床効果	林弘子 (山口大 医)ら	西日本皮膚科, 57 (1): 96-99, 1995.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
47	多施設二重盲検法によるドライアイに対するヒアルロン酸ナトリウム点眼液の臨床評価	榊村重人 (佐野厚生連 佐野厚生総合病院)ら	あたらしい眼科, 10 (4): 611-616, 1993.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
48	結合組織の各種の病的増殖症におけるこう原線維の電顕的研究	鳥巢良一 (東京医大)	東京医科大学雑誌, 46 (1): 41-50, 1988.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
49	プロテオグリカンと老化	永井裕 (東京医歯大 難治疾患研)	代謝, 18 (7): 49-54, 1981.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

PubMed

No.	Title	Description	Details	除外理由	備考
-----	-------	-------------	---------	------	----

1	Hyaluronic acid/poly (lactic-co-glycolic acid) core/shell fiber meshes loaded with epigallocatechin-3-O-gallate as skin tissue engineering scaffolds.	Lee EJ, <i>et al.</i>	<i>J Nanosci Nanotechnol.</i> , 14 (11): 8458-63, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
2	Ingested hyaluronan moisturizes dry skin.	Kawada C, <i>et al.</i>	<i>Nutr. J.</i> , 13 : 70, 2014.	総説のため	JSTplus-JST7580のNo.61と重複
3	Functional histopathology of keloid disease.	Jumper N, Paus R, <i>et al.</i>	<i>Histol. Histopathol.</i> , 2015 Apr 22:11624. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
4	Hyaluronic Acid and wound healing.	Neuman MG, <i>et al.</i>	<i>J Pharm Pharm Sci.</i> , 18 (1): 53-60, 2015.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
5	Effects of plant sterols derived from Aloe vera gel on human dermal fibroblasts in vitro and on skin condition in Japanese women.	Tanaka M, <i>et al.</i>	<i>Clin. Cosmet. Investig. Dermatol.</i> , 8 : 95-104, 2015.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
6	One-year topical stabilized retinol treatment improves photodamaged skin in a double-blind, vehicle-controlled trial.	Randhawa M, <i>et al.</i>	<i>J. Drugs. Dermatol.</i> , 14 (3):271-80, 2015.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
7	Mecano-Stimulation™ of the skin improves sagging score and induces beneficial functional modification of the fibroblasts: clinical, biological, and histological evaluations.	Humbert P, <i>et al.</i>	<i>Clin. Interv.</i> , 10 : 387-403, 2015.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
8	Volumetric techniques: three-dimensional midface modeling.	Arleta Macierzyńska, <i>et al.</i>	<i>Postepy Dermatol Alergol.</i> 31 (6): 388-91, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

9	Oral intake of a liquid high-molecular-weight hyaluronan associated with relief of chronic pain and reduced use of pain medication: results of a randomized, placebo-controlled double-blind pilot study.	Jensen GS, <i>et al.</i>	<i>J. Med. Food.</i> , 18 (1): 95-101, 2015.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
10	Anti-aging and filling efficacy of six types hyaluronic acid based dermo-cosmetic treatment: double blind, randomized clinical trial of efficacy and safety.	Nobile V, <i>et al.</i>	<i>J. Cosmet. Dermatol.</i> , 13 (4): 277-87, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
11	Randomised controlled clinical trial for autologous fibroblast-hyaluronic acid complex in treating diabetic foot ulcers.	You HJ, <i>et al.</i>	<i>J. Wound Care.</i> , 23 (11): 521-2, 524, 526-30, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
12	Daily consumption of the collagen supplement Pure Gold Collagen® reduces visible signs of aging.	Borumand M, <i>et al.</i>	<i>Clin. Interv. Aging.</i> , 9 : 1747-58, 2014.	ヒアルロン酸以外の成分を含有しており、ヒアルロン酸以外の影響が否定できないため。	
13	Wound healing potential of antibacterial microneedles loaded with green tea extracts.	Park SY, <i>et al.</i>	<i>Mater. Sci. Eng. C. Mater. Biol. Appl.</i> , 42 :757-62, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
14	Use of hyaluronidase for pharmacokinetic increase in bioavailability of intracutaneously applied substances.	Wohlrab J, <i>et al.</i>	<i>Skin. Pharmacol. Physiol.</i> , 27 (5): 276-82, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
15	Remodeling of periorbital, glabellar, and crow's feet areas with hyaluronic acid and botulinum toxin.	Beer KR, <i>et al.</i>	<i>J. Cosmet. Dermatol.</i> , 13 (2): 143-50, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

16	Matrix hyaluronan-activated CD44 signaling promotes keratinocyte activities and improves abnormal epidermal functions.	Bourguignon LY.	<i>Am. J. Pathol.</i> , 184 (7): 1912-9, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
17	Relapsed actinic keratosis evaluation: an observational Italian multicenter prospective study. Does gender have a role?	Javor S, <i>et al.</i>	<i>G. Ital. Dermatol. Venereol.</i> , 149 (2): 199-204, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
18	Tailored design of electrospun composite nanofibers with staged release of multiple angiogenic growth factors for chronic wound healing.	Lai HJ, <i>et al.</i>	<i>Acta. Biomater.</i> , 10 (10): 4156-66, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
19	Targeting Inflammatory Cytokines and Extracellular Matrix Composition to Promote Wound Regeneration.	Zgheib C, <i>et al.</i>	<i>Adv. Wound. Care(New Rochelle)</i> , 3 (4): 344-355, Review. 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
20	Constitutive expression of pentraxin 3 (PTX3) protein by human amniotic membrane cells leads to formation of the heavy chain (HC)-hyaluronan (HA)-PTX3 complex.	Zhang S, <i>et al.</i>	<i>J. Biol. Chem.</i> , 289 (19): 13531-42, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
21	More than just a filler - the role of hyaluronan for skin homeostasis.	Andereg U, <i>et al.</i>	<i>Exp. Dermatol.</i> , 23 (5): 295-303, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
22	[Topical treatment of infections, tumors and hyperkeratotic disorders].	Messerschmidt A, <i>et al.</i>	<i>Hautarzt.</i> , 65 (3): 207-17, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

23	Volumizing hyaluronic acid filler for midface volume deficit: 2-year results from a pivotal single-blind randomized controlled study.	Jones D, <i>et al.</i>	<i>Dermatol. Surg.</i> , 39 (11): 1602-12, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
24	Purpura and fillers: a review of pre-procedural, intra-procedural, and post-procedural considerations.	Schlesinger, <i>et al.</i>	<i>J. Drugs. Dermatol.</i> , 12 (10): 1138-42. Review, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
25	Interaction between a regenerative matrix and wound bed in nonhealing ulcers: results with 16 cases.	Motolese A, <i>et al.</i>	<i>Biomed. Res. Int.</i> , 2013:849321, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
26	Clinical practice guidelines for the prevention and treatment of acute and late radiation reactions from the MASCC Skin Toxicity Study Group.	Wong RK, <i>et al.</i>	<i>Support Care Cancer</i> , 21 (10): 2933-48, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
27	A review of the metabolism of 1,4-butanediol diglycidyl ether-crosslinked hyaluronic acid dermal fillers.	De Boule K, <i>et al.</i>	<i>Dermatol. Surg.</i> , 39 (12): 1758-66, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
28	Tissue engineering of skin.	Kamel RA, <i>et al.</i>	<i>J. Am. Coll. Surg.</i> , 217 (3): 533-55, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
29	Inconsistent immunohistochemical expression of lymphatic and blood endothelial cell markers in cutaneous lymphangiomas.	Bhawan J, <i>et al.</i>	<i>J. Cutan. Pathol.</i> , 40 (9): 801-6, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

30	Development and clinical study of a self-dissolving microneedle patch for transcutaneous immunization device.	Hirobe S, <i>et al.</i>	<i>Pharm. Res.</i> , 30 (10): 2664-74, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
31	Topical ozonated oil versus hyaluronic gel for the treatment of partial- to full-thickness second-degree burns: A prospective, comparative, single-blind, non-randomised, controlled clinical trial.	Campanati A, <i>et al.</i>	<i>Burns</i> . 39 (6): 1178-83, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
32	The skin aging index: a new approach for documenting anti-aging products or procedures.	Nkengne A, <i>et al.</i>	<i>Skin Res. Technol.</i> , 19 (3): 291-8, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
33	The evaluation of hyaluronic acid, with and without lidocaine, in the filling of nasolabial folds as measured by ultrastructural changes and pain management.	Royo de la Torre J, <i>et al.</i>	<i>J.Drugs. Dermatol.</i> , 12 (3): e46-52, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
34	Sulfated glycosaminoglycans as promising artificial extracellular matrix components to improve the regeneration of tissues.	Schnabelrauch M, <i>et al.</i>	<i>Curr. Med. Chem.</i> , 20 (20): 2501-23, 2013, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
35	Polysaccharides and their derivatives for versatile tissue engineering application.	Khan F, <i>et al.</i>	<i>Macromol. Biosci.</i> , 13 (4): 395-421, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
36	Preventing the acute skin side effects in patients treated with radiotherapy for breast cancer: the use of corneometry in order to evaluate the protective effect of moisturizing creams.	Di Franco R, <i>et al.</i>	<i>Radiat. Oncol.</i> , 8:57, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

37	Smart stimuli sensitive nanogels in cancer drug delivery and imaging: a review.	Maya S, <i>et al.</i>	<i>Curr. Pharm. Des.</i> , 19 (41): 7203-18, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
38	Hyaluronic acid concentration in postmenopausal facial skin after topical estradiol and genistein treatment: a double-blind, randomized clinical trial of efficacy.	Patriarca MT, <i>et al.</i>	<i>Menopause.</i> 20 (3): 336-4, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
39	RCT to evaluate a hyaluronic acid containing gauze pad in leg ulcers of venous or mixed aetiology.	Dereure O, <i>et al.</i>	<i>J. Wound. Care.</i> , 21 (11): 539-42, 544, 546-7, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
40	Protein markers of malignant potential in penile and vulvar lichen sclerosus.	Carlson BC, <i>et al.</i>	<i>J. Urol.</i> , 190 (2): 399-406, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
41	Clinical, dermoscopic and immunohistochemical assessment of actinic keratoses and evaluation of the effectiveness of diclofenac therapy with immunohistochemical analysis.	Çayirli M, <i>et al.</i>	<i>Arch. Dermatol. Res.</i> , 305 (5): 389-95, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
42	Periocular hyperpigmentation: a review of etiology and current treatment options.	Alsaad SM, <i>et al.</i>	<i>J. Drugs. Dermatol.</i> , 12 (2): 154-7, 2013, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
43	Fetal skin possesses the ability to regenerate completely: complete regeneration of skin.	Kishi K, <i>et al.</i>	<i>Keio J. Med.</i> , 61 (4): 101-8, 2012, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

44	Bioactives from probiotics for dermal health: functions and benefits.	Lew LC, <i>et al.</i>	<i>J. Appl. Microbiol.</i> , 114 (5): 1241-53, 2013.	ヒアルロン酸の経口 摂取に関する文献で ないため	
45	Interventions for actinic keratoses.	Gupta AK, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database Syst. Rev.</i> , 12:CD004415, 2012.	ヒアルロン酸の経口 摂取に関する文献で ないため	
46	Impaired wound healing in diabetes: the rationale for clinical use of hyaluronic acid plus silver sulfadiazine.	Prosdocimi M, <i>et al.</i>	<i>Minerva. Med.</i> , 103 (6): 533-9, 2012, Review.	ヒアルロン酸の経口 摂取に関する文献で ないため	
47	Adjunctive fat grafting to the upper lid and brow.	Collar RM, <i>et al.</i>	<i>Clin. Plast. Surg.</i> , 40 (1): 191-9, 2012.	ヒアルロン酸の経口 摂取に関する文献で ないため	
48	Esthetic rejuvenation of the temple.	Rose AE, <i>et al.</i>	<i>Clin. Plast. Surg.</i> , 40 (1): 77-89, 2012.	ヒアルロン酸の経口 摂取に関する文献で ないため	
49	The treatment of keloids with pneumatic technology: a pilot study.	Kim HK, <i>et al.</i>	<i>Int. J. Dermatol.</i> , 51 (12): 1502-7, 2012.	ヒアルロン酸の経口 摂取に関する文献で ないため	
50	Systematic review of clinical trials of small- and large-gel-particle hyaluronic acid injectable fillers for aesthetic soft tissue augmentation.	Cohen JL, <i>et al.</i>	<i>Dermatol. Surg.</i> , 39 (2): 205-31, 2012.	ヒアルロン酸の経口 摂取に関する文献で ないため	
51	Effects of a cross-linked hyaluronic acid based gel on the healing of open wounds in dogs.	Hadley HS, <i>et al.</i>	<i>Vet. Surg.</i> , 42 (2): 161-9, 2012.	ヒアルロン酸の経口 摂取に関する文献で ないため	
52	Cheek augmentation improves feelings of facial attractiveness.	Taub AF.	<i>J. Drugs. Dermatol.</i> , 11 (9): 1077-80, 2012.	ヒアルロン酸の経口 摂取に関する文献で ないため	
53	Assessing physicians' preferences on skin cancer treatment in Europe.	Ferrandiz L, <i>et al.</i>	<i>Br. J. Dermatol.</i> , 167 (2): 29-35, 2012.	ヒアルロン酸の経口 摂取に関する文献で ないため	

54	Applications of biomaterials in plastic surgery.	Kim JJ, <i>et al.</i>	<i>Clin. Plast. Surg.</i> , 39 (4): 359-76, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
55	Ingestion of BioCell Collagen, a novel hydrolyzed chicken sternal cartilage extract; enhanced blood microcirculation and reduced facial aging signs.	Schwartz SR, <i>et al.</i>	<i>Clin. Interv. Aging.</i> , 7 : 267-73, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
56	[Employment of current results of tissue engineering in the development of skin substitutes].	Dragúňová J, <i>et al.</i>	<i>Cas. Lek. Cesk.</i> , 151 (6): 286-93, 2012, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
57	The translational imperative: making cell therapy simple and effective.	Prestwich GD, <i>et al.</i>	<i>Acta. Biomater.</i> , 8 (12): 4200-7, 2012, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
58	Role of superoxide dismutase 3 in skin inflammation.	Kwon MJ, <i>et al.</i>	<i>J. Dermatol. Sci.</i> , 67 (2): 81-7, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
59	Fillers: from the past to the future.	Glogau RG.	<i>Semin. Cutan. Med. Surg.</i> , 31 (2): 78-87, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
60	Fetal wound healing: implications for minimal scar formation.	Leung A, <i>et al.</i>	<i>Curr. Opin. Pediatr.</i> , 24 (3): 371-8, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
61	Hyaluronic acid : perspectives in lung diseases.	Allegra L, <i>et al.</i>	<i>Handb. Exp. Pharmacol.</i> , (207): 385-401, 2012, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
62	Hyaluronic acid derivatives and their healing effect on burns, epithelial surgical wounds, and chronic wounds: a systematic review and meta-analysis of randomized controlled trials.	Voigt J, <i>et al.</i>	<i>Wound Repair Regen.</i> , 20 (3): 317-31, 2012, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

63	Human adipose-derived stromal cells for cell-based therapies in the treatment of systemic sclerosis.	Scuderi N, <i>et al.</i>	<i>Cell Transplant.</i> , 22 (5): 779-95, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
64	Clinical comparison of two hyaluronic acid-derived fillers in the treatment of nasolabial folds: Mesoglow® and IAL System®.	Ahn JY, <i>et al.</i>	<i>Int. J. Dermatol.</i> , 51 (5): 601-8, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
65	Estradiol protects dermal hyaluronan/versican matrix during photoaging by release of epidermal growth factor from keratinocytes.	Röck K, <i>et al.</i>	<i>J. Biol. Chem.</i> , 287 (24): 20056-69, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
66	Photoaging: a review of current concepts of pathogenesis.	Wang B.	<i>J. Cutan. Med. Surg.</i> , 15 (1): S374-7, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
67	An overview of biological basis of pathologic scarring.	Mofikoya BO, <i>et al.</i>	<i>Niger. Postgrad. Med. J.</i> , 19 (1): 40-5, 2012, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
68	Efficacy and safety of hyaluronic acid in treatment of leg ulcers: a double-blind RCT.	Dereure O, <i>et al.</i>	<i>J. Wound Care.</i> , 21 (3): 131-2, 134-6, 138-9, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
69	Roles of lactoferrin on skin wound healing.	Takayama Y, <i>et al.</i>	<i>Biochem. Cell. Biol.</i> , 90 (3): 497-503, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
70	Pycnogenol® effects on skin elasticity and hydration coincide with increased gene expressions of collagen type I and hyaluronic acid synthase in women.	Marini A, <i>et al.</i>	<i>Skin. Pharmacol. Physiol.</i> , 25 (2): 86-92, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

71	Clinical trial of the temporary biosynthetic dermal skin substitute based on a collagen and hyaluronic acid named Coladerm H/HM, first part.	Potocká D, <i>et al.</i>	<i>Acta. Chir. Plast.</i> , 54 (2): 31-8, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
72	Regenerative potential of glycosaminoglycans for skin and bone.	Salbach J, <i>et al.</i>	<i>J. Mol. Med. (Berl.)</i> , 90 (6): 625-35, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
73	Topical hyaluronic acid vs. standard of care for the prevention of radiation dermatitis after adjuvant radiotherapy for breast cancer: single-blind randomized phase III clinical trial.	Pinnix C, <i>et al.</i>	<i>Int. J. Radiat. Oncol. Biol. Phys.</i> , 83 (4): 1089-94, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
74	Efficacy of cream-based novel formulations of hyaluronic acid of different molecular weights in anti-wrinkle treatment.	Pavicic T, <i>et al.</i>	<i>J. Drugs. Dermatol.</i> , 10 (9): 990-1000, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
75	The effects of mucopolysaccharide polysulphate on hydration and elasticity of human skin.	Wanitphakdeedecha R, <i>et al.</i>	<i>Dermatol. Res. Pract.</i> , 807906, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
76	Bioactive tetrapeptide GEKG boosts extracellular matrix formation: in vitro and in vivo molecular and clinical proof.	Farwick M, <i>et al.</i>	<i>Exp. Dermatol.</i> , 20 (7): 602-604, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
77	[Role of the extracellular matrix in extrinsic skin aging].	Röck K, <i>et al.</i>	<i>Hautarzt.</i> , 62 (8): 591-7, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
78	Retinaldehyde/hyaluronic acid fragments: a synergistic association for the management of skin aging.	Cordero A, <i>et al.</i>	<i>J. Cosmet. Dermatol.</i> , 10 (2): 110-7, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

79	Bilateral comparison study of pimecrolimus cream 1% and a ceramide-hyaluronic acid emollient foam in the treatment of patients with atopic dermatitis.	Frankel A, <i>et al.</i>	<i>J. Drugs. Dermatol.</i> , 10 (6): 666-72, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
80	Can we decrease the skin reaction in breast cancer patients using hyaluronic acid during radiation therapy? Results of phase III randomised trial.	Kirova YM, <i>et al.</i>	<i>Radiother. Oncol.</i> , 100 (2): 205-9, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
81	Skin moisturization mechanisms: new data.	Bonté F.	<i>Ann. Pharm. Fr.</i> , 69 (3): 135-41, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
82	The biology of CD44 and HCELL in hematopoiesis: the 'step 2-bypass pathway' and other emerging perspectives.	Sackstein R.	<i>Curr. Opin. Hematol.</i> , 18 (4): 239-48, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
83	Low-dose 5-fluorouracil in combination with salicylic acid as a new lesion-directed option to treat topically actinic keratoses: histological and clinical study results.	Stockfleth E, <i>et al.</i>	<i>Br. J. Dermatol.</i> , 165 (5): 1101-8, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
84	Hyaluronic acid-based clinical biomaterials derived for cell and molecule delivery in regenerative medicine.	Prestwich GD.	<i>J. Control. Release.</i> , 155 (2): 193-9, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
85	Effect of lysine hyaluronate on the healing of decubitus ulcers in rehabilitation patients.	Felzani G, <i>et al.</i>	<i>Adv. Ther.</i> , 28 (5): 439-45, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

86	How to achieve synergy between volume replacement and filling products for global facial rejuvenation.	Raspaldo H, <i>et al.</i>	<i>J. Cosmet. Laser Ther.</i> , 13 (2): 77-86, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
87	Treatment of the tear trough deformity with hyaluronic acid.	Viana GA, <i>et al.</i>	<i>Aesthet. Surg. J.</i> 31 (2): 225-31, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
88	[Model culture system for cutaneous mast cells].	Tanaka S.	<i>Yakugaku Zasshi.</i> 131 (1): 63-71, 2011, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
89	[Photochemical internalisation (PCI): a further development of photodynamic therapy for the treatment of skin cancer].	Johansen P, <i>et al.</i>	<i>Praxis (Bern 1994).</i> 99 (23): 1423-8, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
90	Multicenter, randomized, parallel-group study of onabotulinumtoxinA and hyaluronic acid dermal fillers (24-mg/ml smooth, cohesive gel) alone and in combination for lower facial rejuvenation: satisfaction and patient-reported outcomes.	Carruthers J, <i>et al.</i>	<i>Dermatol. Surg.</i> , 36 (4): 2135-45, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
91	Strategies for prevention of scars: what can we learn from fetal skin?	Namazi MR, <i>et al.</i>	<i>Int. J. Dermatol.</i> , 50 (1): 85-93, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
92	What's new in cosmetic procedures.	Kingsley M, <i>et al.</i>	<i>G. Ital. Dermatol. Venereol.</i> , 145 (5): 651-8, 2010, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
93	Dermal fillers: help patients put their best face forward.	Czerkasij V.	<i>Nurse Pract.</i> 35 (10): 43-7, 2010	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

94	Functionalization of hyaluronic acid with chemoselective groups via a disulfide-based protection strategy for in situ formation of mechanically stable hydrogels.	Ossipov D, <i>et al.</i>	<i>Biomacromolecules</i> , 11 (9): 2247-54, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
95	Management of skin toxicity during radiation therapy: a review of the evidence.	Kumar S, <i>et al.</i>	<i>J. Med. Imaging. Radiat. Oncol.</i> , 54 (3): 264-79, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
96	Characterization of physical properties and histologic evaluation of injectable Dermicol-p35 porcine-collagen dermal filler.	Lorenc ZP, <i>et al.</i>	<i>Plast. Reconstr. Surg.</i> , 125 (6): 1805-13, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
97	Serum markers of cutaneous melanoma.	Perrotta R, <i>et al.</i>	<i>Front. Biosci. (Elite Ed)</i> , 2 : 1115-22, 2010, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
98	Results of a randomized, placebo-controlled safety and efficacy study of topical diclofenac 3% gel in organ transplant patients with multiple actinic keratoses.	Ulrich C, <i>et al.</i>	<i>Eur. J. Dermatol.</i> , 20 (4): 482-8, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
99	Biopolymers as transdermal drug delivery systems in dermatology therapy.	Basavaraj KH, <i>et al.</i>	<i>Crit. Rev. Ther. Drug. Carrier. Syst.</i> , 27 (2): 155-85, 2010, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
100	Hyaluronidase.	Lee A, <i>et al.</i>	<i>Dermatol. Surg.</i> , 36 (7): 1071-7, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
101	Making the right choices: attaining predictable aesthetic results with dermal fillers.	Beer K, <i>et al.</i>	<i>J. Drugs. Dermatol.</i> , 9 (5): 458-65, 2010, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
102	[Hyaluronic acid: structure, metabolism and implication in cicatrisation].	Gall Y.	<i>Ann. Dermatol. Venereol.</i> , 137 (1): S30-9, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

103	[Hyaluronic acid and extracellular matrix: a primitive molecule?].	Nusgens BV.	<i>Ann. Dermatol. Venereol.</i> , 137 (1): S3-8, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
104	[Hyaluronic acid and immunity].	Dereure O.	<i>Ann. Dermatol. Venereol.</i> , 137 (1): S26-9, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
105	[Implication of hyaluronic acid in normal and pathological angiogenesis. Application for cellular engineering].	Lataillade JJ, <i>et al.</i>	<i>Ann. Dermatol. Venereol.</i> , 137 (1): S15-22, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
106	[Treatment and prevention of acute radiation dermatitis].	Benomar S, <i>et al.</i>	<i>Cancer Radiother.</i> , 14 (3): 213-6, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
107	Peptide vaccination elicits leukemia-associated antigen-specific cytotoxic CD8+ T-cell responses in patients with chronic lymphocytic leukemia.	Giannopoulos K, <i>et al.</i>	<i>Leukemia.</i> 24 (4): 798-805, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
108	Cell encapsulation using biopolymer gels for regenerative medicine.	Hunt NC, <i>et al.</i>	<i>Biotechnol. Lett.</i> , 32 (6): 733-42, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
109	Skin replacement in burn wounds.	Brusselaers N, <i>et al.</i>	<i>J. Trauma.</i> , 68 (2): 490-501, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
110	Desmosealin and other components of the epidermal extracellular matrix.	Sandjeu Y, <i>et al.</i>	<i>J. Physiol. Pharmacol.</i> , 60 (4): 23-30, 2010, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
111	Prophylaxis with a cream containing urea reduces the incidence and severity of radio-induced dermatitis.	Pardo Masferrer J, <i>et al.</i>	<i>Clin. Transl. Oncol.</i> , 12 (1): 43-8, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

112	Clinical application of autologous three-cellular cultured skin substitutes based on esterified hyaluronic acid scaffold: our experience.	Scuderi N, <i>et al.</i>	<i>In Vivo</i> . 23 (6): 991-1003, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
113	Biological effects of hyaluronan in connective tissues, eye, skin, venous wall. Role in aging.	Robert L, <i>et al.</i>	<i>Pathol. Biol. (Paris)</i> , 58 (3): 187-98, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
114	Semipermanent and permanent injectable fillers.	Jones DH.	<i>Dermatol. Clin.</i> , 27 (4): 433-44, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
115	Fetal skin wound healing.	Buchanan EP, <i>et al.</i>	<i>Adv. Clin. Chem.</i> , 48 : 137-61, 2009, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
116	Topical 3.0% diclofenac in 2.5% hyaluronic acid gel induces regression of cancerous transformation in actinic keratoses.	Dirschka T, <i>et al.</i>	<i>J. Eur. Acad. Dermatol. Venereol.</i> , 24 (3): 258-63, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
117	[Topic efficacy of ialuronic acid associated with argentic sulphadiazine (Connettivina Plus) in the treatment of pressure sores: a prospective observational cohort study].	Paggetti A, <i>et al.</i>	<i>Prof. Inferm.</i> , 62 (2): 67-77, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
118	Topical tranilast for treatment of the early stage of mild dry eye associated with chronic GVHD.	Ogawa Y, <i>et al.</i>	<i>Bone Marrow Transplant.</i> , 45 (3): 565-9, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
119	Dermal hyaluronan is rapidly reduced by topical treatment with glucocorticoids.	Gebhardt C, <i>et al.</i>	<i>J. Invest. Dermatol.</i> , 130 (1): 141-9, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

120	Extracellular matrix molecules: potential targets in pharmacotherapy.	Järveläinen H, <i>et al.</i>	<i>Pharmacol. Rev.</i> , 61 (2): 198-223, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
121	Treatment of pruritus in mild-to-moderate atopic dermatitis with a topical non-steroidal agent.	Veraldi S, <i>et al.</i>	<i>J. Drugs Dermatol.</i> , 8 (6): 537-9, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
122	[Importance of local skin treatments during radiotherapy for prevention and treatment of radio-induced epithelitis].	Chargari C, <i>et al.</i>	<i>Cancer Radiother.</i> , 13 (4): 259-66, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
123	Assessment of a new hyaluronic acid filler. double-blind, randomized, comparative study between Puragen and Captique in the treatment of nasolabial folds.	Onesti M, <i>et al.</i>	<i>In Vivo.</i> 23 (3): 479-86, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
124	[Hyaluronic acid, receptor CD44, and their role in diabetic complications].	Ievdokimova N Iu.	<i>Ukr. Biokhim. Zh.</i> 80 (5): 5-44, 2009, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
125	Comparative evaluation of re-epithelialization promoted by fresh or cryopreserved cultured dermal substitute.	Yamada N, <i>et al.</i>	<i>J. Artif. Organs.</i> , 11 (4): 221-4, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
126	Natural Arctium lappa fruit extract improves the clinical signs of aging skin.	Knott A, <i>et al.</i>	<i>J. Cosmet. Dermatol.</i> , 7 (4): 281-9, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
127	Bipolar fractional radiofrequency treatment induces ne elastogenesis and neocollagenesis.	Hantash BM, <i>et al.</i>	<i>Lasers Surg. Med.</i> , 41 (1): 1-9, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

128	[New indications for Hyaluronic acid of the NASHA-gel-generation - - highlights from aesthetical dermatology in clinical daily routine].	Becker-Wegerich P.	<i>J. Dtsch. Dermatol. Ges.</i> , 6 (3): S3-20, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
129	[Hyaluronan: structure, metabolism, functions, and role in wound healing].	Olczyk P, <i>et al.</i>	Postepy. Hig. Med. Dosw., 62 : 651-9., 2008, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
130	Evaluation of histologic and electron microscopic changes after novel treatment using combined microdermabrasion and ultrasound-induced phonophoresis of human skin.	Dudelzak J, <i>et al.</i>	<i>J. Cosmet. Laser. Ther.</i> , 10 (4): 187-92, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
131	A comparison of lipotrophy and aging: volume deficits in the face.	Coleman S, <i>et al.</i>	<i>Aesthetic. Plast. Surg.</i> , 33 (1): 14-21, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
132	A double-blind, clinical evaluation of facial augmentation treatments: a comparison of PRI 1, PRI 2, Zylplast and Perlane.	Downie J, <i>et al.</i>	<i>J. Plast. Reconstr. Aesthet. Surg.</i> , 62 (12): 1636-43, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
133	T cells, B cells, and polarized immune response in the pathogenesis of fibrosis and systemic sclerosis.	Chizzolini C.	<i>Curr. Opin. Rheumatol.</i> , 20 (6): 707-12, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
134	Randomized prospective study on the efficacy of a new revitalizing filler composed of hyaluronic acid (Wipeline).	Dessy LA, <i>et al.</i>	<i>G. Ital. Dermatol. Venereol.</i> , 143 (2): 161-5, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

135	[Study on treating residual cavity of body surface after abscess drainage by sodium hyaluronate hydrogel].	Wu G, Liu F, <i>et al.</i>	<i>Zhongguo Xiu Fu Chong Jian Wai Ke Za Zhi.</i> , 22 (9): 1082-4, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
136	Hyaluronan based porous nano-particles enriched with growth factors for the treatment of ulcers: a placebo-controlled study.	Zavan B, <i>et al.</i>	<i>J. Mater. Sci. Mater. Med.</i> , 20 (1): 235-47, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
137	Efficacy and tolerance of a hydrocolloid dressing containing hyaluronic acid for the treatment of leg ulcers of venous or mixed origin.	Meaume S, <i>et al.</i>	<i>Curr. Med. Res. Opin.</i> , 24 (10): 2729-39, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
138	Overview of skin aging and photoaging.	Helfrich YR, <i>et al.</i>	<i>Dermatol. Nurs.</i> 20 (3): 177-83, 2008, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
139	[Dermatoporosis: an emerging syndrome].	Kaya G.	<i>Rev. Med. Suisse.</i> , 4 (155): 1078-9, 1081-2, 2008, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
140	Skin pH variations from the acute phase to re-epithelialization in burn patients treated with new materials (burnshield, semipermeable adhesive film, dermasilk, and hyalomatrix). Non-invasive preliminary experimental clinical trial.	Osti E.	<i>Ann. Burns Fire Disasters.</i> , 21 (2):73-7, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
141	Comparison of the efficacy and tolerability of 3% diclofenac sodium gel and 5% imiquimod cream in the treatment of actinic keratosis.	Kose O, <i>et al.</i>	<i>J. Dermatolog. Treat.</i> , 19 (3): 159-63, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

142	Anticancer therapeutics: targeting macromolecules and nanocarriers to hyaluronan or CD44, a hyaluronan receptor.	Platt VM, <i>et al.</i>	<i>Mol. Pharm.</i> , 5 (4): 474-86, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
143	Advances in facial rejuvenation: botulinum toxin type a, hyaluronic acid dermal fillers, and combination therapies consensus recommendations.	Carruthers JD, <i>et al.</i>	<i>Plast. Reconstr. Surg.</i> , 121 (5): 5S-30S; quiz 31S-36S, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
144	Hyaluronic acid gel fillers in the management of facial aging.	Brandt FS, <i>et al.</i>	<i>Clin. Interv. Aging.</i> , 3 (1): 153-9, 2008, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
145	A double-blind, randomised, vehicle-controlled clinical study to evaluate the efficacy of MAS065D in limiting the effects of radiation on the skin: interim analysis.	Leonardi MC, <i>et al.</i>	<i>Eur. J. Dermatol.</i> , 18 (3): 317-21, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
146	Hyaluronan in human tumors: pathobiological and prognostic messages from cell-associated and stromal hyaluronan.	Tammi RH, <i>et al.</i>	<i>Semin. Cancer Biol.</i> , 18 (4): 288-95, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
147	The safety of diclofenac for the management and treatment of actinic keratoses.	Iraji F, <i>et al.</i>	<i>Expert. Opin. Drug Saf.</i> , 7 (2): 167-72, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
148	Review of long-term adverse effects associated with the use of chemically-modified animal and nonanimal source hyaluronic acid dermal fillers.	Edwards PC, <i>et al.</i>	<i>Clin. Interv. Aging.</i> , 2 (4):509-19, 2008, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

149	Delayed immune-mediated adverse effects related to hyaluronic acid and acrylic hydrogel dermal fillers: clinical findings, long-term follow-up and review of the literature.	Alijotas-Reig J, <i>et al.</i>	<i>J. Eur. Acad. Dermatol. Venereol.</i> , 22 (2):150-61, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
150	Crossroads between actinic keratosis and squamous cell carcinoma, and novel pharmacological issues.	Quatresooz P, <i>et al.</i>	<i>Eur. J. Dermatol.</i> , 18 (1): 6-10, 2007, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
151	Perioral rejuvenation and lip augmentation.	Ali MJ, <i>et al.</i>	<i>Facial. Plast. Surg. Clin. North. Am.</i> , 15 (4): 491-500, 2007, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
152	Wound healing dressings and drug delivery systems: a review.	Boateng JS, <i>et al.</i>	<i>J. Pharm. Sci.</i> , 97 (8): 2892-923, 2007, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
153	Dermatoporosis: a chronic cutaneous insufficiency/fragility syndrome. Clinicopathological features, mechanisms, prevention and potential treatments.	Kaya G, <i>et al.</i>	<i>Dermatology.</i> 215 (4): 284-94, 2007, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
154	Novel eye cream containing a mixture of human growth factors and cytokines for periorbital skin rejuvenation.	Lupo ML, <i>et al.</i>	<i>J. Drugs. Dermatol.</i> , 6 (7): 725-9, 2007.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
155	Glucosamine: an ingredient with skin and other benefits.	Bissett DL.	<i>J. Cosmet. Dermatol.</i> , 5 (4): 309-15, 2006, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
156	The third dimension in facial rejuvenation: a review.	Donofrio L, <i>et al.</i>	<i>J. Cosmet. Dermatol.</i> , 5 (4): 277-83, 2006, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

157	Modeling the effects of treating diabetic wounds with engineered skin substitutes.	Waugh HV, <i>et al.</i>	Wound Repair Regen., 15 (4): 556-65, 2007, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
158	Involvement of hyaluronan in regulation of fibroblast phenotype.	Meran S, <i>et al.</i>	<i>J. Biol. Chem.</i> , 282 (35): 25687-97, 2007.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
159	The utility of soft tissue fillers in clinical dermatology: treatment of fine wrinkles and skin defects.	Sadick N, <i>et al.</i>	<i>Expert. Rev. Med. Devices.</i> , 4 (4): 559-65, 2007, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
160	Skin hydration: a review on its molecular mechanisms.	Verdier-Sévrain S, <i>et al.</i>	<i>J. Cosmet. Dermatol.</i> , 6 (2): 75-82, 2007, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
161	A comparison of tissue-engineered hyaluronic acid dermal matrices in a human wound model.	Price RD, <i>et al.</i>	<i>Tissue Eng.</i> , 12 (10): 2985-95, 2007.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
162	The role of apoptosis in therapy and prophylaxis of epithelial tumours by nonsteroidal anti-inflammatory drugs (NSAIDs).	Fecker LF, <i>et al.</i>	<i>Br. J. Dermatol.</i> , 156 (3): 25-33, 2007, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
163	Hyaluronic acid: the scientific and clinical evidence.	Price RD, <i>et al.</i>	<i>J. Plast. Reconstr. Aesthet. Surg.</i> , 60 (10): 1110-9, 2007, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
164	A novel treatment of contact dermatitis by topical application of phospholipase A2 inhibitor: a double-blind placebo-controlled pilot study.	Ingber A, <i>et al.</i>	<i>Int. J. Immunopathol. Pharmacol.</i> , 20 (1): 191-5, 2007.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
165	Fillers in the periorbital complex.	Finn JC, <i>et al.</i>	<i>Facial. Plast. Surg. Clin. North. Am.</i> , 15 (1): 123-32, 2007, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

166	Hyaluronic acid fillers: Hylaform and Captique.	Monheit GD.	<i>Facial. Plast. Surg. Clin. North. Am.</i> , 15 (1): 77-84, 2007, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
167	Hyaluronic acid fillers: Restylane and Perlane.	Brandt FS, <i>et al.</i>	<i>Facial. Plast. Surg. Clin. North. Am.</i> , 15 (1): 63-76, 2007, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
168	Clinical study with allogeneic cultured dermal substitutes for chronic leg ulcers.	Yonezawa M, <i>et al.</i>	<i>Int. J. Dermatol.</i> , 46 (1): 36-42, 2007.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
169	Skin ageing and its treatment.	Baumann L.	<i>J. Pathol.</i> , 211 (2): 241-51, 2007, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
170	A failure of mucocutaneous lymphangiogenesis may underlie the clinical features of lipoid proteinosis.	Uchida T, <i>et al.</i>	<i>Br. J. Dermatol.</i> , 156 (1): 152-7, 2007 Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
171	Effects of methyl paraben on skin keratinocytes.	Ishiwatari S, <i>et al.</i>	<i>J. Appl. Toxicol.</i> , 27 (1): 1-9, 2007.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
172	Combination therapies in oculofacial rejuvenation.	Bosniak S, <i>et al.</i>	<i>Orbit.</i> , 25 (4): 319-26, 2007, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
173	Efficacy and safety of hyaluronic acid in the management of acute wounds.	Voinchet V, <i>et al.</i>	<i>Am. J. Clin. Dermatol.</i> , 7 (6): 353-7, 2007.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
174	Action of topical thyroid hormone analogue, triiodothyroacetic acid in reversing glucocorticoid-induced skin atrophy in humans.	Yazdanparast P, <i>et al.</i>	<i>Thyroid</i> . 16 (11): 1157-62, 2007.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
175	The use of advanced biological and tissue-engineered wound products.	Collier M.	<i>Nurs. Stand.</i> , 21 (7): 68, 70, 72, 2007, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

176	Efficacy of 3% diclofenac gel for the treatment of actinic keratoses: a randomized, double-blind, placebo controlled study.	Fariba I , <i>et al.</i>	<i>Indian. J. Dermatol. Venereol. Leprol.</i> , 72 (5): 346-9, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
177	A double-blind, vehicle-controlled clinical study to evaluate the efficacy of MAS065D (XClair), a hyaluronic acid-based formulation, in the management of radiation-induced dermatitis.	Primavera G, <i>et al.</i>	<i>Cutan. Ocul. Toxicol.</i> , 25 (3): 165-71, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
178	3% diclofenac in 2.5% hyaluronic acid (Solaraze) does not induce photosensitivity or phototoxicity alone or in combination with sunscreens.	Ortonne JP, <i>et al.</i>	<i>Eur. J. Dermatol.</i> , 16 (4): 385-90, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
179	Evidence-based skin care management in radiation therapy.	McQuestion M.	<i>Semin. Oncol. Nurs.</i> , 22 (3): 163-73, 2006, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
180	[Clinical applications of hyaluronic acid].	Galus R, <i>et al.</i>	<i>Pol. Merkur. Lekarski.</i> , 20 (119): 606-8, 2006, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
181	[Skin cancer after organ transplantation].	Hackethal M, <i>et al.</i>	<i>Dtsch. Med. Wochenschr.</i> , 131 (28-29): 1609-13, 2006, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
182	[Biomaterials used for reparative and reconstructive surgery].	Gu Q.	<i>Zhongguo Xiu Fu Chong Jian Wai Ke Za Zhi.</i> 20 (4): 349-54, 2006 Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
183	[The metabolism of glycosaminoglycans in the course of Graves disease].	Winsz-Szczotka K, <i>et al.</i>	<i>Postepy. Hig. Med. Dosw.</i> (Online), 60 :184-91, 2006, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
184	Correction options for lipoatrophy in HIV-infected patients.	Engelhard P.	<i>AIDS Patient Care STDS.</i> 20 (3): 151-60, 2006, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

185	Caring for HIV-positive and aging patients with associated facial lipoatrophy.	Esch P.	<i>Plast. Surg. Nurs.</i> , 26 (1): 17-23, 2006, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
186	Enhanced skin regeneration by nanoegg formulation of all-trans retinoic acid.	Yamaguchi Y, <i>et al.</i>	<i>Pharmazie.</i> , 61 (2): 117-21, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
187	[Modern treatment modalities in actinic keratoses of the skin].	Hauschild A, <i>et al.</i>	<i>Dtsch. Med. Wochenschr.</i> , 131 (9): 447-52, 2006, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
188	Collagen scaffolds derived from a marine source and their biocompatibility.	Song E, <i>et al.</i>	<i>Biomaterials.</i> 27 (15): 2951-61, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
189	Aerosolised hyaluronic acid prevents exercise-induced bronchoconstriction, suggesting novel hypotheses on the correction of matrix defects in asthma.	Petrigni G, <i>et al.</i>	<i>Pulm. Pharmacol. Ther.</i> , 19 (3): 166-71, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
190	The role of hyaluronic acid in wound healing: assessment of clinical evidence.	Price RD, <i>et al.</i>	<i>Am. J. Clin. Dermatol.</i> , 6 (6): 393-402, 2005. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
191	Actinic keratoses, basal cell carcinoma, and squamous cell carcinoma: uncommon treatments.	Russo GG.	<i>Clin. Dermatol.</i> , 23 (6): 581-6, 2005. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
192	Hyaluronan: pharmaceutical characterization and drug delivery.	Liao YH, <i>et al.</i>	<i>Drug Deliv.</i> , 12 (6): 327-42, 2005. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
193	Hyaluronan turnover and disease.	Inoue S, <i>et al.</i>	<i>Seikagaku.</i> 77 (9): 1152-64, 2005. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

194	Microbial synthesis of hyaluronan and chitin: New approaches.	Yamada T, <i>et al.</i>	<i>J. Biosci. Bioeng.</i> , 99 (6): 521-8, 2005. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
195	Tissue engineering of cultured skin substitutes.	Horch RE, <i>et al.</i>	<i>J. Cell. Mol. Med.</i> , 9 (3):592-608, 2005. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
196	Allogeneic dendritic cells pulsed with tumor lysates or apoptotic bodies as immunotherapy for patients with early-stage B-cell chronic lymphocytic leukemia.	Hus I, <i>et al.</i>	<i>Leukemia.</i> , 19 (9): 1621-7, 2005.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
197	Adjunctive botulinum toxin type A: fillers and light-based therapies.	Carruthers J, <i>et al.</i>	<i>Int. Ophthalmol. Clin.</i> , 45 (3): 143-51, 2005. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
198	Physical water compartments: a revised concept of perinatal body water physiology.	Sulyok E.	<i>Physiol. Res.</i> , 55 (2): 133-8, 2006. Epub 2005 May 24. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
199	Hyaluronic acid: a unique topical vehicle for the localized delivery of drugs to the skin.	Brown MB, <i>et al.</i>	<i>J. Eur. Acad. Dermatol. Venereol.</i> , 19 (3): 308-18. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
200	Soft tissue implants and fillers.	Owens JM.	<i>Otolaryngol. Clin. North. Am.</i> , 38 (2): 361-9, 2005.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
201	Injectable skin fillers.	Narins RS, <i>et al.</i>	<i>Clin. Plast. Surg.</i> , 32 (2): 151-62, 2005. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
202	Regulatory roles of sex hormones in cutaneous biology and immunology.	Kanda N, <i>et al.</i>	<i>J. Dermatol. Sci.</i> , 38 (1): 1-7, 2005. Epub 2004 Dec 9. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
203	Clinical Use of RESTYLANE.	Dover JS, <i>et al.</i>	<i>Skin .Therapy. Lett.</i> , 10 (1): 5-7, 2005. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

204	Autologous epidermal cultures and narrow-band ultraviolet B in the surgical treatment of vitiligo.	Pianigiani E, <i>et al.</i>	<i>Dermatol. Surg.</i> , 31 (2): 155-9, 2005.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
205	Biocompatibility of microparticles into soft tissue fillers.	Laeschke K.	<i>Semin. Cutan. Med. Surg.</i> , 23 (4): 214-7, 2004. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
206	Topical treatment of partial thickness burns by silver sulfadiazine plus hyaluronic acid compared to silver sulfadiazine alone: a double-blind, clinical study.	Koller J.	<i>Drugs Exp. Clin. Res.</i> , 30 (5-6): 183-90, 2004.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
207	Novel aspects of intrinsic and extrinsic aging of human skin: beneficial effects of soy extract.	Südel KM, <i>et al.</i>	<i>Photochem. Photobiol.</i> , 81 (3): 581-7, 2005.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
208	The minimal approach: an innovation in facial cosmetic procedures.	de Maio M.	<i>Aesthetic. Plast. Surg.</i> 28 (5): 295-300, 2004.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
209	Skin aging and sex hormones in women - clinical perspectives for intervention by hormone replacement therapy.	Sator PG, <i>et al.</i>	<i>Exp. Dermatol.</i> , 13 (4): 36-40, 2004. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
210	Double-blind placebo-controlled study of autologous transplanted epidermal cell suspensions for repigmenting vitiligo.	van Geel N, <i>et al.</i>	<i>Arch. Dermatol.</i> , 140 (10): 1203-8, 2004.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
211	Autologous cultured skin substitutes.	Hunziker T.	<i>Hautarzt.</i> , 55 (11): 1077-84, 2004. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

212	Hyaluronic acid in the treatment and prevention of skin diseases: molecular biological, pharmaceutical and clinical aspects.	Weindl G, <i>et al.</i>	<i>Skin. Pharmacol. Physiol.</i> , 17 (5): 207-13, 2004. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
213	The effect of haematopoietic stem cell transplant on papules with 'pebbly' appearance in Hunter's syndrome.	Ito K, <i>et al.</i>	<i>Br. J. Dermatol.</i> , 151 (1): 207-11, 2004. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
214	Treatment of full-thickness skin defect with concomitant grafting of 6-fold extended mesh auto-skin and allogeneic cultured dermal substitute.	Kashiwa N, <i>et al.</i>	<i>Artif. Organs.</i> , 28 (5): 444-50, 2004.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
215	Acne in ethnic skin: special considerations for therapy.	Callender VD.	<i>Dermatol. Ther.</i> , 17 (2): 184-95, 2004. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
216	Hyaluronan and morphogenesis.	Spicer AP, <i>et al.</i>	<i>Birth Defects Res: C Embryo Today</i> , 72 (1): 89-108, 2004. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
217	Extracellular matrix metabolites as potential biomarkers of disease activity in wound fluid: lessons learned from other inflammatory diseases?	Moseley R, <i>et al.</i>	<i>Br. J. Dermatol.</i> , 150 (3): 401-13, 2004. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
218	Nutritional support for wound healing.	MacKay D, <i>et al.</i>	<i>Altern. Med. Rev.</i> , 8 (4): 359-77, 2004. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
219	Glucosamine: a review of its use in the management of osteoarthritis.	Matheson AJ, <i>et al.</i>	<i>Drugs Aging</i> . 20 (14): 1041-60, 2003. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

220	Topical and light-based treatments for actinic keratoses.	Silapunt S, <i>et al.</i>	<i>Semin. Cutan. Med. Surg.</i> , 22 (3): 162-70, 2003. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
221	Hyaluronic acid: separation and biological implications.	Kakehi K, <i>et al.</i>	<i>J. Chromatogr. B: Analyt. Technol. Biomed. Life Sci.</i> , 797 (1-2): 347-55, 203. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
222	A trial to assess the efficacy and tolerability of Hyalofill-F in non-healing venous leg ulcers.	Colletta V, <i>et al.</i>	<i>J. Wound Care.</i> , 12 (9): 357-60, 2003.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
223	HYAFF 11-based autologous dermal and epidermal grafts in the treatment of noninfected diabetic plantar and dorsal foot ulcers: a prospective, multicenter, controlled, randomized clinical trial.	Caravaggi C, <i>et al.</i>	<i>Diabetes Care.</i> , 26 (10): 2853-9, 2003.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
224	Fetal wound healing.	Colwell AS, <i>et al.</i>	<i>Front. Biosci.</i> , 8 : 1240-8, 2003. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
225	A prospective, randomized, parallel group study analyzing the effect of BTX-A (Botox) and nonanimal sourced hyaluronic acid (NASHA, Restylane) in combination compared with NASHA (Restylane) alone in severe glabellar rhytides in adult female subjects: treatment of severe glabellar rhytides with a hyaluronic acid derivative compared with the derivative and BTX-A.	Carruthers J, <i>et al.</i>	<i>Dermatol. Surg.</i> , 29 (8): 802-9, 2003.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

226	EGF upregulates, whereas TGF-beta downregulates, the hyaluronan synthases Has2 and Has3 in organotypic keratinocyte cultures: correlations with epidermal proliferation and differentiation.	Pasonen-Seppänen S, <i>et al.</i>	<i>J. Invest. Dermatol.</i> , 120 (6): 1038-44, 2003.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
227	Regenerative medicine for skin.	Kuroyanagi Y.	<i>Nihon Rinsho.</i> 61 (3): 427-31, 2003. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
228	Molecular basis of group A streptococcal virulence.	Bisno AL, <i>et al.</i>	<i>Lancet Infect Dis.</i> , 3 (4): 191-200, 2003. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
229	Healing the diabetic wound and keeping it healed: modalities for the early 21st century.	Claxton MJ, <i>et al.</i>	<i>Curr. Diab. Rep.</i> , 2 (6): 510-8, 2002. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
230	Topical diclofenac in hyaluronan gel for the treatment of solar keratoses.	Gebauer K, <i>et al.</i>	<i>Australas. J. Dermatol.</i> , 44 (1): 40-3, 2003.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
231	Regeneration or scarring: an immunologic perspective.	Harty M, <i>et al.</i>	<i>Dev. Dyn.</i> , 226 (2): 268-79, 2003. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
232	Fetal wound healing: current biology.	Bullard KM, <i>et al.</i>	<i>World J. Surg.</i> , 27 (1): 54-61, 2003. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
233	Wound repair: advanced dressing materials.	Casey G.	<i>Nurs. Stand.</i> , 17 (4): 49-53, 2005. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
234	Current issues in the prevention of rheumatic fever.	Stollerman GH.	<i>Minerva Med.</i> , 93 (5): 371-87, 2002. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

235	The properties of hyaluronan and its role in wound healing.	Anderson I.	<i>Prof Nurse.</i> , 17 (4): 232-5, 2001. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
236	Infection and chemotherapy: recent experiences, proposed strategies and perspectives in plastic and reconstructive surgery.	Donati L.	<i>J. Chemother.</i> , 1 (1): 129-33, 2001. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
237	Topical treatment of actinic keratoses with 3.0% diclofenac in 2.5% hyaluronan gel.	Rivers JK, <i>et al.</i>	<i>Br. J. Dermatol.</i> , 146 (1): 94-100, 2002.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
238	Office management of digital mucous cysts.	Zuber T.J.	<i>Am. Fam. Physician.</i> , 64 (12): 1987-90, 2001. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
239	Topical 3.0% diclofenac in 2.5% hyaluronan gel in the treatment of actinic keratoses.	Wolf JE Jr, <i>et al.</i>	<i>Int. J. Dermatol.</i> , 40 (11): 709-13, 2001.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
240	Estrogen and skin. An overview.	Shah MG, <i>et al.</i>	<i>Am. J. Clin. Dermatol.</i> , 2 (3): 143-50, 2001. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
241	Heparin in the treatment of burns: a review.	Saliba MJ Jr.	<i>Burns.</i> 27 (4): 349-58, 2001. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
242	Tissue expander: histological and histochemical study 6 months after transplant - our experience.	Stabellini G, <i>et al.</i>	<i>J. Long. Term. Eff. Med. Implants.</i> , 10 (4): 279-90, 2001.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
243	Developments in wound care for difficult to manage wounds.	Ballard K, <i>et al.</i>	<i>Br. J. Nurs.</i> , 9 (7): 405-8, 2001. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

244	New treatments in ulcer healing and wound infection.	Edmonds M, <i>et al.</i>	<i>Diabetes Metab. Res. Rev.</i> , 1: 51-4, 2001. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
245	Biochemistry, histology and clinical uses of chitins and chitosans in wound healing.	Muzzarelli RA, <i>et al.</i>	<i>EXS.</i> 87: 251-64, 2001. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
246	Hyaluronidases of Gram-positive bacteria.	Hynes WL, <i>et al.</i>	<i>FEMS Microbiol. Lett.</i> , 183(2): 201-7, 2001. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
247	Fetal scarless wound healing.	Samuels P, <i>et al.</i>	<i>J. Otolaryngol.</i> , 28(5): 296-302, 1999. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
248	Diclofenac/hyaluronic acid.	Peters DC, <i>et al.</i>	<i>Drugs Aging</i> , 14(4): 313-9; discussion 320-1, 2001. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
249	Functions of hyaluronan in wound repair.	Chen WY, <i>et al.</i>	<i>Wound Repair Regen.</i> , 7(2): 79-89, 1999. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
250	Prevention of adhesion formation with use of sodium hyaluronate-based bioresorbable membrane in a rat model of ventral hernia repair with polypropylene mesh- a randomized, controlled study.	Hooker GD, <i>et al.</i>	<i>Surgery.</i> 25(2): 211-6, 1999.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
251	Fibromyxoma of the skin.	Watanabe T, <i>et al.</i>	<i>J. Dermatol.</i> , 25(11): 754-5, 1998. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	
252	Alterations of skin glycosaminoglycans in patients with ALS.	Ono S, <i>et al.</i>	<i>Neurology</i> , 51(2): 399-404, 1998.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献でないため	

253	Scleredema adutorum Buschke. Case report and review of the literature.	Ulmer A, <i>et al.</i>	<i>Hautarzt.</i> 49 (1): 48-54, 1998. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
254	An open study to assess the efficacy and safety of topical 3% diclofenac in a 2.5% hyaluronic acid gel for the treatment of actinic keratoses.	Rivers JK, <i>et al.</i>	<i>Arch. Dermatol.</i> , 133 (10): 1239-42, 1997.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
255	Scar wars: implications of fetal wound healing for the pediatric burn patient.	Cass DL, <i>et al.</i>	<i>Pediatr. Surg. Int.</i> , 12 (7): 484-9, 1997. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
256	Hyaluronan in skin.	Juhlin L.	<i>J. Intern. Med.</i> , 242 (1): 61-6, 1997. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
257	Double-blind, randomized clinical study comparing hyaluronic acid cream to placebo in patients treated with radiotherapy.	Liguori V, <i>et al.</i>	<i>Radiother. Oncol.</i> , 42 (2): 155-61, 1997.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
258	Disaccharide analysis of skin glycosaminoglycan in localized scleroderma.	Yokoyama Y, <i>et al.</i>	<i>Dermatology</i> , 194 (4): 329-33, 1997.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
259	Hyaluronic acid and skin: wound healing and aging.	Manuskiatti W, <i>et al.</i>	<i>Int. J. Dermatol.</i> , 35 (8): 539-44, 1996. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
260	Hyaluronic acid impedes reepithelialization of skin graft donor sites.	Bettinger DA, <i>et al.</i>	<i>J. Burn. Care. Rehabil.</i> , 17 (4): 302-4, 1996.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

261	Topically applied recombinant tissue plasminogen activator for the treatment of venous ulcers. Preliminary report.	Falanga V, <i>et al.</i>	<i>Dermatol. Surg.</i> , 22 (7): 643-4, 1996.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
262	Subpopulations of fetal-like gingival fibroblasts: characterisation and potential significance for wound healing and the progression of periodontal disease.	Schor SL, <i>et al.</i>	<i>Oral Dis.</i> , 2 (2): 155-66, 1996. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
263	Nodular cutaneous lupus mucinosis: report of a case and review of previously reported cases.	Kano Y, <i>et al.</i>	<i>Cutis.</i> , 57 (6): 441-4, 1996. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
264	Cutaneous mucinoses.	Rongioletti F, <i>et al.</i>	<i>Presse. Med.</i> , 25 (13): 631-6, 1996. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
265	Hyaluronic acid in progressive systemic sclerosis.	Freitas JP, <i>et al.</i>	<i>Dermatology</i> , 192 (1): 46-9, 1996.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
266	Increased levels of hyaluronan and albumin after intestinal challenge in adult patients with cow's milk intolerance.	Bengtsson U, <i>et al.</i>	<i>Clin. Exp. Allergy.</i> , 26 (1): 96-103, 1996.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
267	Hormone replacement treatment and skin aging.	Vaillant L, <i>et al.</i>	<i>Therapie</i> , 51 (1): 67-70, 1996. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
268	Cutaneous metastases of melanoma localized on the cicatrix at the site of flap taking.	Salmon-Ehr V, <i>et al.</i>	<i>Ann. Dermatol. Venereol.</i> , 123 (3): 194-5, 1996. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

269	Hyaluronic acid and dermatan sulfate in non-lesional pseudoxanthoma elasticum skin.	Lebwohl M, <i>et al.</i>	<i>Clin. Chim. Acta.</i> , 238 (1): 101-7, 1995.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
270	The effect of hyaluronan on the in vitro deposition of diclofenac within the skin.	Brown MB, <i>et al.</i>	<i>Int. J. Tissue React.</i> , 17 (4): 133-40, 1995.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
271	The role of CD44 splice variants in human metastatic cancer.	Sleeman J, <i>et al.</i>	<i>Ciba. Found Symp.</i> , 189 :142-51; discussion 151-6, 174-6, 1995. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
272	Hyaluronan receptor antagonists alter skin inflammation and fibrosis following injury.	Savani RC, <i>et al.</i>	<i>Proc. West Pharmacol. Soc.</i> , 38 :131-6, 1995. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
273	Hyaluronan metabolism in skin.	Tammi R, <i>et al.</i>	<i>Prog. Histochem. Cytochem.</i> , 29 (2): 1-81, 1994. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
274	Fetal tissue repair and wound healing.	Bleacher JC, <i>et al.</i>	<i>Dermatol. Clin.</i> , 11 (4): 677-83, 1993. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
275	Scarless skin wound repair in the fetus.	Lorenz HP, <i>et al.</i>	<i>West. J. Med.</i> , 159 (3): 350-5, 1993. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
276	Hair follicle proteoglycans.	Couchman JR.	<i>J. Invest. Dermatol.</i> , 101 : 60S-64S, 1993. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
277	Profile of hyaluronidase activity distinguishes carbon dioxide laser from scalpel wound healing.	Pogrel MA, <i>et al.</i>	<i>Ann. Surg.</i> , 217 (2): 196-200, 1993.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
278	Turnover of hyaluronan in the microcirculation.	Reed RK, <i>et al.</i>	<i>Am. Rev. Respir. Dis.</i> , 146 : S37-9, 1992. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

279	The extracellular matrix and its regulation.	CM Lapière, <i>et al.</i>	<i>Pathol. Biol. (Paris)</i> , 40 (2): 133-8, 1992. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
280	Hyaluronic acid in progeria and the aged phenotype?	Sweeney KJ, <i>et al.</i>	<i>Gerontology</i> , 38 (3): 139-52, Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
281	Heterogeneity amongst fibroblasts in the production of migration stimulating factor (MSF): implications for cancer pathogenesis.	Schor SL, <i>et al.</i>	<i>EXS.</i> , 59 : 127-46, 1991. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
282	Early and late events in the development of human breast cancer.	Smith HS, <i>et al.</i>	<i>Basic. Life. Sci.</i> , 57 : 329-37; discussion 337-40, 1991. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
283	Progeria.	Badame AJ.	<i>Arch. Dermatol.</i> , 125 (4): 540-4, 1989. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
284	Turnover and metabolism of hyaluronan.	Fraser JR, <i>et al.</i>	<i>Ciba. Found. Symp.</i> , 43 : 41-53; discussion 53-9, 281-5, 1989. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
285	Interactions between cells of the immune system and hyaluronate synthesis by human dermal fibroblasts.	Whiteside TL, <i>et al.</i>	<i>Ciba. Found. Symp.</i> , 143 : 170-81; discussion 182-6, 281-5, 1989. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
286	Pathogenesis and treatment of pretibial myxedema.	Kriss JP.	<i>Endocrinol. Metab. Clin. North. Am.</i> , 16 (2): 409-15, 1987. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
287	Foetal-to-adult transitions in fibroblast phenotype: their possible relevance to the pathogenesis of cancer.	Schor SL, <i>et al.</i>	<i>J. Cell. Sci. Suppl.</i> , 8 : 165-80, 1987. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

288	Effectiveness of Alphastrin cream in the prevention of pregnancy stretch marks (striae distensae). Results of a double-blind study.	de Buman M, <i>et al.</i>	<i>Gynakol. Rundsch.</i> , 27 (2): 79-84, 1987.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
289	The cutaneous mucinoses.	Truhan AP, <i>et al.</i>	<i>J. Am. Acad. Dermatol.</i> , 14 (1): 1-18, 1986. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
290	Hyaluronic acid in the process of reparation of cutaneous ulcers. Clinical experience.	Retanda G.	<i>G. Ital. Dermatol. Venereol.</i> , 120 (6): LXXI-LXXV, 1985.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
291	Cutaneous tissue repair: basic biologic considerations.	Clark RA.	<i>J. Am. Acad. Dermatol.</i> , 13 : 701-25, 1985. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
292	Effect of colchicine on atherosclerosis. Biochemical studies on skin biopsies from patients treated perorally with colchicine.	Wegrowski J, <i>et al.</i>	<i>Clin. Physiol. Biochem.</i> , 3 (5): 226-33, 1985.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
293	Clinical verification of the use of topical hyaluronic acid under non-adhesive gauze in the therapy of torpid ulcers.	Torregrossa F, <i>et al.</i>	<i>G. Ital. Dermatol. Venereol.</i> , 118 (4): XLI-XLIV, 1983. Italian.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
294	A role for glycosaminoglycans in the development of collagen fibrils.	Parry DA, <i>et al.</i>	<i>FEBS Lett.</i> , 149 (1): 1-7, 1982. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
295	Stimulation of fibroblast biosynthetic activity by serum of patients with pretibial myxedema.	Cheung HS, <i>et al.</i>	<i>J. Invest. Dermatol.</i> , 71 (1): 12-7, 1978. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	
296	Chronic mucosynechial pemphigoid: so-called ocular pemphigus.	Zingirian M.	<i>Adv. Ophthalmol.</i> , 32 : 134-94, 1976. Review.	ヒアルロン酸の経口摂取に関する文献ではないため	

4	Topical preparations for preventing stretch marks in pregnancy.	Brennan M, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2012, NO: 11	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
5	Anti-adhesion therapy following operative hysteroscopy for treating female subfertility.	Bosteels J, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2014, NO: 5	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
6	Interventions for treating oral lichen planus.	Thongprasom K, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2011, NO: 7	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
7	Diacerein for osteoarthritis.	Fidelix TS, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2014, NO: 2	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
8	Electromagnetic fields for treating osteoarthritis.	Li S, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2013, NO: 12	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
9	Chondroitin for osteoarthritis.	Singh JA, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2015, NO: 1	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
10	Therapeutic ultrasound for osteoarthritis of the knee or hip.	Rutjes AW, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2010, NO: 1	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
11	Ear drops for the removal of ear wax.	Burton MJ, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2009, NO: 1	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
12	Interventions for photodamaged skin.	Samuel Miny, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2005, NO: 1	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
13	Saline irrigation for the management of skin extravasation injury in neonates.	Gopalakrishnan PN, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2012, NO: 2	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	

14	Rofecoxib for osteoarthritis.	Garner SE, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2005, NO: 1	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
15	Biocompatible dialysis fluids for peritoneal dialysis.	Cho Y, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2014, NO: 3	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
16	Non-steroidal anti-inflammatory drugs for acute gout.	van Durme CM, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2014, NO: 9	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
17	Rituximab for thyroid-associated ophthalmopathy.	Minakaran N, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2013, NO: 5	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
18	Braces and orthoses for treating osteoarthritis of the knee.	Duivenvoorden Tijds, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2015, NO: 3	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
19	Botulinum toxin for facial wrinkles.	Camargo CP, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2014, NO: 9	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
20	Heparin and related substances for treating diabetic foot ulcers.	Su N, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2014, NO: 5	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
21	Over the counter (OTC) artificial tear drops for dry eye syndrome.	Pucker A, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2012, NO: 3	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
22	Transient elastography for diagnosis of stages of hepatic fibrosis and cirrhosis in people with alcoholic liver disease.	Pavlov CS, <i>et al.</i>	<i>Cochrane Database of Systematic Reviews</i> , YR: 2015, NO: 1	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	

Cochrane Other Reviews

No.	Title	AU	SO	除外理由	備考
-----	-------	----	----	------	----

1	Hyaluronic acid derivatives and their healing effect on burns, epithelial surgical wounds, and chronic wounds: a systematic review and meta-analysis of randomized controlled trials (Structured abstract).	Voigt J, <i>et al.</i>	<i>Wound Repair and Regeneration</i> , 20 (3): 317-331, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
---	---	------------------------	--	------------------------------------	--

Cochrane Trial

No.	Title	AU	SO	除外理由	備考
1	A comparison of tissue-engineered hyaluronic acid dermal matrices in a human wound model.	Price RD, <i>et al.</i>	<i>Tissue engineering</i> , 12 (10): 2985-95, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
2	Efficacy of cream-based novel formulations of hyaluronic acid of different molecular weights in anti-wrinkle treatment.	Pavicic T, <i>et al.</i>	<i>J. Drugs Dermatol.</i> , 10 (9): 990-1000, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
3	Topical 3.0% diclofenac in 2.5% hyaluronan gel in the treatment of actinic keratoses.	Wolf JE, <i>et al.</i>	<i>Int. J. Dermatol.</i> , 40 (11): 709-13, 2001.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
4	Increased levels of hyaluronan and albumin after intestinal challenge in adult patients with cow's milk intolerance.	Bengtsson U, <i>et al.</i>	<i>Clin Exp Allergy</i> . 26 (1): 96-103, 1996.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
5	Topical treatment of actinic keratoses with 3.0% diclofenac in 2.5% hyaluronan gel. SO: British journal of dermatology.	Rivers JK, <i>et al.</i>	<i>Brit. J. Dermatol.</i> , 146 (1): 94-100, 2002.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	

6	Natural Arctium lappa fruit extract improves the clinical signs of aging skin.	Knott A, <i>et al.</i>	<i>J. Cos. Dermatol.</i> , 7(4): 281-9, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
7	Antiaging effect of lipohydroxy acid and xylopyranoside derivative combination.	Segot-Chicq E, <i>et al.</i>	<i>J. Am. Acad. Dermatol.</i> 68(4): AB21, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
8	Topical diclofenac in hyaluronan gel for the treatment of solar keratoses.	Gebauer K, <i>et al.</i>	<i>Aust. J Dermatol.</i> , 44(1): 40-3, 2003.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
9	Clinical observation on the effects of biomembrane containing hyaluronic acid and sensitivity easing cream in patient with sensitive skin. [Chinese]	Li N, <i>et al.</i>	<i>J. Clin. Dermatol.</i> , 42(12): 735-42, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
10	Can we decrease the skin reaction in breast cancer patients using hyaluronic acid during radiation therapy? Results of phase III randomised trial.	Kirova YM, <i>et al.</i>	<i>Radiother. Oncol.</i> , 100(2): 205-9, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
11	Topical treatment of partial thickness burns by silver sulfadiazine plus hyaluronic acid compared to silver sulfadiazine alone: a double-blind, clinical study.	Koller J.	<i>Drugs Exp. Clin. Res.</i> , 30(5-6): 183-90, 2004.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
12	Double-blind, randomized clinical study comparing hyaluronic acid cream to placebo in patients treated with radiotherapy.	Liguori V, <i>et al.</i>	<i>Radiother. Oncol.</i> , 42(2): 155-61, 1997.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	

13	Topical hyaluronic acid vs. standard of care for the prevention of radiation dermatitis after adjuvant radiotherapy for breast cancer: single-blind randomized phase III clinical trial.	Pinnix C, <i>et al.</i>	<i>Int. J. Radiat. Oncol. Biol. Phys.</i> , 83 (4): 1089-94, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
14	Oral N-acetylglucosamine supplementation improves skin conditions of female volunteers: Clinical evaluation by a microscopic three-dimensional skin surface analyzer.	Kikuchi K, <i>et al.</i>	<i>J. Appl. Cosmetol.</i> , 20 (2): 143-52, 2002.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
15	A randomized clinical trial of photodynamic therapy with methyl aminolaevulinate vs. diclofenac 3% plus hyaluronic acid gel for the treatment of multiple actinic keratoses of the face and scalp.	Zane C, <i>et al.</i>	<i>Br. J. Dermatol.</i> , 170 (5): 1143-50, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
16	In vivo assessment of the effect of a cream containing Avena Rhealba extract and hyaluronic acid on the restoration of the skin barrier in de-epidermised skin produced with an erbium-YAG laser.	Sabadotto M, <i>et al.</i>	<i>Eur. J. Dermatol.</i> , 24 (5): 583-8, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
17	Anti-aging and filling efficacy of six types hyaluronic acid based dermo-cosmetic treatment: Double blind, randomized clinical trial of efficacy and safety.	Nobile V, <i>et al.</i>	<i>J. Cos. Dermatol.</i> , 13 (4): 277-87, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	

18	Hyaluronic acid concentration in postmenopausal facial skin after topical estradiol and genistein treatment: a double-blind, randomized clinical trial of efficacy.	Patriarca MT, <i>et al.</i>	<i>Menopause (New York, N.Y.)</i> , 20 (3): 336-41, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
19	A double-blind, vehicle-controlled clinical study to evaluate the efficacy of MAS065D (XClair), a hyaluronic acid-based formulation, in the management of radiation-induced dermatitis.	Primavera G, <i>et al.</i>	<i>Cutan. Ocul. Toxicol.</i> , 25 (3): 165-71, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
20	A controlled study of the activity of hyaluronic acid in the treatment of venous leg ulcers.	Ortonne JP.	<i>J. Dermatolog. Treat.</i> , 7 (2): 75-81, 1996.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
21	Efficacy and safety of hyaluronic acid in treatment of leg ulcers: a double-blind RCT.	Dereure O, <i>et al.</i>	<i>J. Wound Care.</i> , 21 (3): 131-2, 134-6, 138-9, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
22	The skin aging index: A new approach for documenting anti-aging products or procedures.	Nkengne A, <i>et al.</i>	<i>Skin res. technol.</i> , 19 (3): 291-8, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
23	Hyaluronic acid impedes reepithelialization of skin graft donor sites.	Bettinger DA, <i>et al.</i>	<i>J. Burn Care Rehabil.</i> , 17 (4): 302-4, 1996.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
24	3% diclofenac in 2.5% hyaluronic acid (Solaraze) does not induce photosensitivity or phototoxicity alone or in combination with sunscreens.	Ortonne JP, <i>et al.</i>	<i>Eur. J. Dermatol.</i> , 16 (4): 385-90, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	

25	Effect of lysine hyaluronate on the healing of decubitus ulcers in rehabilitation patients.	Felzani G, <i>et al.</i>	<i>Adv. Ther.</i> , 28 (5): 439-45, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
26	Topical ozonated oil versus hyaluronic gel for the treatment of partial- to full-thickness second-degree burns: A prospective, comparative, single-blind, non-randomised, controlled clinical trial.	Campanati A, <i>et al.</i>	<i>Burns</i> , 39 (6): 1178-83, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
27	Randomized trial on the efficacy of two non steroidal drugs in the prevention of skin damage induced by radiotherapy.	Garibaldi E, <i>et al.</i>	<i>J. Plast. Dermatol.</i> , 5 (3): 233-9, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
28	Efficacy of 3% diclofenac gel for the treatment of actinic keratoses: a randomized, double-blind, placebo controlled study.	Fariba I, <i>et al.</i>	<i>Indian J. Dermatol. Venereol. Leprol.</i> , 72 (5): 346-9, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
29	The evaluation of hyaluronic acid, with and without lidocaine, in the filling of nasolabial folds as measured by ultrastructural changes and pain management.	Torre JR, <i>et al.</i>	<i>J. Drugs Dermatol.</i> , 12 (3): e46-e52, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
30	Abstracts Presented at the Australasian College of Dermatologists Biennial Spring Conference 20.	(Conference Review)	<i>Australas. J. Dermatol.</i> , 52: 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	

31	Reduced wound contraction and scar formation in punch biopsy wounds. Native collagen dermal substitutes. A clinical study.	De VHJC, <i>et al.</i>	<i>Brit. J. Dermatol.</i> , 132 (5): 690-7, 1995.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
32	RCT to evaluate a hyaluronic acid containing gauze pad in leg ulcers of venous or mixed aetiology.	Dereure O, <i>et al.</i>	<i>J. Wound Care.</i> , 21 (11): 539-42, 544, 546-7, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
33	Randomized prospective study on the efficacy of a new revitalizing filler composed of hyaluronic acid (Wipeline).	Dessy LA, <i>et al.</i>	<i>G. Ital. Dermatol. Venereol.</i> , 143 (2): 161-5, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
34	Can we decrease the skin reaction in breast cancer patients using hyaluronic acid during radiation therapy? Results of phase III randomised trial.	Pinnix CC, <i>et al.</i>	<i>Breast Dis.</i> , 23 (1): 75-6, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
35	Alterations of skin glycosaminoglycans in patients with ALS.	Ono S, <i>et al.</i>	<i>Neurol.</i> , 51 (2): 399-404, 1998.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	

36	A prospective, randomized, parallel group study analyzing the effect of BTX-A (Botox) and nonanimal sourced hyaluronic acid (NASHA, Restylane) in combination compared with NASHA (Restylane) alone in severe glabellar rhytides in adult female subjects: treatment of severe glabellar rhytides with a hyaluronic acid derivative compared with the derivative and BTX-A.	Carruthers J, <i>et al.</i>	<i>Dermatol. Surg.</i> , 29 (8): 802-9, 2003.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
37	Efficacy and tolerance of a hydrocolloid dressing containing hyaluronic acid for the treatment of leg ulcers of venous or mixed origin.	Meaume S, <i>et al.</i>	<i>Curr. Med. Res. Opin.</i> , 24 (10): 2729-39, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
38	Tattoos as wounds: A clinical efficacy study of two skin aftercare preparations.	White R, <i>et al.</i>	<i>Wounds UK</i> , 8 (4): 32-40, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
39	The evaluation of hyaluronic acid, with and without lidocaine, in the filling of nasolabial folds as measured by ultrastructural changes and pain management.	Royo de la Torre J, <i>et al.</i>	<i>J. Drugs Dermatol.</i> , 12 (3): e46-52, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
40	Clinical comparison of two hyaluronic acid-derived fillers in the treatment of nasolabial folds: Mesoglow and IAL System.	Ahn JY, <i>et al.</i>	<i>Int. J. Dermatol.</i> , 51 (5): 601-8, 2012.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	

41	A clinical evaluation of the comparable efficacy of hyaluronic acid-based foam and ceramide-containing emulsion cream in the treatment of mild-to-moderate atopic dermatitis.	Draelos ZD.	<i>J. Cos. Dermatol.</i> , 10 (3): 185-8, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
42	Action of topical thyroid hormone analogue, triiodothyroacetic acid in reversing glucocorticoid-induced skin atrophy in humans.	Yazdanparast P, <i>et al.</i>	<i>Thyroid</i> , 16 (11): 1157-62, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
43	Therapeutic news on the treatment of tendinopathies.	Kaux J-F, <i>et al.</i>	<i>Ann. Phys. Rehabil. Med.</i> , 56 : e216-e217, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
44	Topical 3.0% diclofenac in 2.5% hyaluronic acid gel induces regression of cancerous transformation in actinic keratoses.	Dirschka T, <i>et al.</i>	<i>J. Eur. Acad. Dermatol. Venereol.</i> , 24 (3): 258-63, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
45	A trial to assess the efficacy and tolerability of Hyalofill-F in non-healing venous leg ulcers.	Colletta V, <i>et al.</i>	<i>J. Wound Care</i> , 12 (9): 357-60, 2003.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
46	A new cosmetic solution for a mild to moderate xerosis.	Morganti P, <i>et al.</i>	<i>J. Appl. Cosmetol.</i> , 17 (3): 86-93, 1999.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
47	A double-blind, randomised, vehicle-controlled clinical study to evaluate the efficacy of MAS065D in limiting the effects of radiation on the skin: interim analysis.	Leonardi MC, <i>et al.</i>	<i>Eur. J. Dermatol.</i> , 18 (3): 317-21, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	

48	A new cosmetic-carrier chitosan-based.	Morganti P, <i>et al.</i>	<i>J. Appl. Cosmetol.</i> , 19 (3): 83-8, 2001.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
49	Topical diclofenac/hyaluronic acid gel in the treatment of solar keratoses.	McEwan LE, <i>et al.</i>	<i>Australas. J. Dermatol.</i> , 38 (4): 187-9, 1997.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
50	Results of a randomized, placebo-controlled safety and efficacy study of topical diclofenac 3% gel in organ transplant patients with multiple actinic keratoses.	Ulrich C, <i>et al.</i>	<i>Eur. J. Dermatol.</i> , 20 (4): 482-8, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
51	Low-dose 5-fluorouracil in combination with salicylic acid as a new lesion-directed option to treat topically actinic keratoses: histological and clinical study results.	Stockfleth E, <i>et al.</i>	<i>Brit. J. Dermatol.</i> , 165 (5): 1101-8, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
52	Aerosolised hyaluronic acid prevents exercise-induced bronchoconstriction, suggesting novel hypotheses on the correction of matrix defects in asthma.	Petrigni G, <i>et al.</i>	<i>Pulm. Pharmacol. Ther.</i> , 19 (3): 166-71, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
53	Assessment of a new hyaluronic acid filler. double-blind, randomized, comparative study between Puragen and Captique in the treatment of nasolabial folds.	Onesti M, <i>et al.</i>	<i>In vivo (Athens, Greece)</i> , 23 (3): 479-86, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	

54	Bilateral comparison study of pimecrolimus cream 1% and a ceramide-hyaluronic acid emollient foam in the treatment of patients with atopic dermatitis.	Frankel A, <i>et al.</i>	<i>J. Drugs Dermatol.</i> , 10(6): 666-72, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
55	The efficacy of topical hyaluronic acid in the management of oral lichen planus.	Nolan A, <i>et al.</i>	<i>J. Oral Pathol. Med.</i> , 38(3): 299-303, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
56	Aminoacidic gel versus hydrogel: Which is the quicker debrider?	Cassino R, <i>et al.</i>	<i>Acta Vulnologica</i> , 11(4): 149-59, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
57	Prophylaxis with a cream containing urea reduces the incidence and severity of radio-induced dermatitis.	Pardo MJ, <i>et al.</i>	<i>Clin. Transl. Oncol.</i> , 12(1): 43-8, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
58	Multicenter, randomized, parallel-group study of onabotulinumtoxinA and hyaluronic acid dermal fillers (24-mg/ml smooth, cohesive gel) alone and in combination for lower facial rejuvenation: satisfaction and patient-reported outcomes.	Carruthers J, <i>et al.</i>	<i>Dermatol. Surg.</i> , 36(4): 2135-45, 2010.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
59	Comparison of the efficacy and tolerability of 3% diclofenac sodium gel and 5% imiquimod cream in the treatment of actinic keratosis.	Kose O, <i>et al.</i>	<i>J. Dermatol. Treat.</i> , 19(3): 159-63, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	

60	Tissue expander: histological and histochemical study 6 months after transplant-our experience.	Stabellini G, <i>et al.</i>	<i>J. Long Term Eff. Med. Implants</i> , 10 (4): 279-90, 2004.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
61	Comparative study of actinic keratosis treatment with 3% diclofenac sodium and 5% 5-fluorouracil.	Segatto MM, <i>et al.</i>	<i>An. Bras. Dermatol.</i> , 88 (5): 732-8, 2013.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
62	A comparative study regarding the effect of intraperitoneal anti-adhesive agent application in left-liver living donors.	Kim W, <i>et al.</i>	<i>HPB</i> , 16 : 587, 2014.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
63	Effects and safety of soymilk beverage containing N-acetyl glucosamine on osteoarthritis.	Hatano K, <i>et al.</i>	<i>Japan. Pharmacol. Ther.</i> , 34 (1): 149-65, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
64	Double-blind placebo-controlled study of autologous transplanted epidermal cell suspensions for repigmenting vitiligo.	Geel N, <i>et al.</i>	<i>Arch. Dermatol.</i> , 140 (10): 1203-8, 2004.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
65	A multicenter, randomized, vehicle-controlled clinical study to examine the efficacy and safety of MAS063DP (Atopiclair) in the management of mild to moderate atopic dermatitis in adults.	Abramovits W, <i>et al.</i>	<i>J. Drugs Dermatol.</i> , 5 (3): 236-44, 2006.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
66	A double-blind, clinical evaluation of facial augmentation treatments: a comparison of PRI 1, PRI 2, Zyplast and Perlane.	Downie J, <i>et al.</i>	<i>J. Plast. Reconstr. Aes.</i> , 62 (12): 1636-43, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	

67	Bipolar fractional radiofrequency treatment induces ne elastogenesis and neocollagenesis.	Hantash BM, <i>et al.</i>	<i>Lasers. Surg. Med.</i> , 41 (1): 1-9, 2009.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
68	A novel treatment of contact dermatitis by topical application of phospholipase A2 inhibitor: a double-blind placebo-controlled pilot study.	Ingber A, <i>et al.</i>	<i>Int. J. immunopathol. Pharmacol.</i> , 20 (1): 191-5, 2007.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
69	Bioactive tetrapeptide GEKG boosts extracellular matrix formation: in vitro and in vivo molecular and clinical proof.	Farwick M, <i>et al.</i>	<i>Exp. Dermatol.</i> , 20 (7): 602-4, 2011.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
70	HYAFF 11-based autologous dermal and epidermal grafts in the treatment of noninfected diabetic plantar and dorsal foot ulcers: a prospective, multicenter, controlled, randomized clinical trial.	Caravaggi C, <i>et al.</i>	<i>Diabetes care</i> , 26 (10): 2853-9, 2003.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
71	Topically applied recombinant tissue plasminogen activator for the treatment of venous ulcers. Preliminary report.	Falanga V, <i>et al.</i>	<i>Dermatol. Surg.</i> , 22 (7): 643-4, 1996.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
72	Study on treating residual cavity of body surface after abscess drainage by sodium hyaluronate hydrogel.	Wu G, <i>et al.</i>	<i>Zhongguo Xiu Fu Chong Jian Wai Ke Za Zhi</i> , 22 (9): 1082-4, 2008.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	
73	Effectiveness of Alphastrin cream in the prevention of pregnancy stretch marks (striae distensae). Results of a double-blind study.	Buman M, <i>et al.</i>	<i>Gynakol. Rundsch.</i> , 27 (2): 79-84, 1987.	ヒアルロン酸の経口摂取が皮膚機能に与える影響を評価した論文でないため	

* このほか、採用文献と重複した文献を除外した。

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるので注意すること。

別紙様式()-9 【様式例 添付ファイル用】

未報告研究リスト

商品名:ヒアルロン酸Cゼリー

No.	研究実施者	臨床研究登録データベース名	タイトル	状態(研究実施中等)
	該当文献なし			

他の様式を用いる場合は、この表と同等以上に詳細なものであること。

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるので注意すること。

別紙様式()-10【様式例 添付ファイル用】

参考文献リスト

商品名:ヒアルロン酸Cゼリー

No.	著者名、タイトル、掲載雑誌等
	該当文献なし

他の様式を用いる場合は、この表と同等以上に詳細なものであること。

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるので注意すること。

表示しようとする機能性	本品にはヒアルロン酸Naが含まれます。ヒアルロン酸Naはお肌の潤いに役立ち、乾燥をやわらげる機能が報告されています。
対象	肌の乾燥が気になる健康者
介入	ヒアルロン酸Naの摂取
対照	プラセボ食品の摂取

*各項目の評価は“高(-2)”,“中/疑い(-1)”,“低(0)”の3段階
 まとは“高(-2)”,“中(-1)”,“低(0)”の3段階でエビデンス総体に反映させる。

アウトカム	皮膚水分量
-------	-------

各アウトカムごとに別紙にまとめる。

個別研究		バイアスリスク							非直接性			各群の前後の値																
研究コード	研究デザイン	選択バイアス		盲検性バイアス	盲検性バイアス	症例減少バイアス		選択的アウトカム報告	その他のバイアス	まとも	対象	介入	対照	アウトカム	まとも	効果指標	対照群				介入群				介入群 vs 対照群 平均差	p値	コメント	
		ランダム化	割り付けの隠蔽	参加者	アウトカム評価者	ITT、FAS、PPS	不完全アウトカムデータ										前値	後値	平均差	p値	前値	後値	平均差	p値				
佐藤ら(2002)	プラセボ対照二重盲検並行群間比較試験(準RCT)	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	非直接性無し		左眼下	42.2 ± 9.6	42.2 ± 9.6	NA	p > 0.05 (有意差なし)	43.4 ± 9.7	43.4 ± 9.7	NA	p > 0.05 (有意差なし)	表6参照 図1参照	p > 0.05 (有意差なし)	摂取2週間前
																		42.2 ± 9.6	45.6 ± 7.9	NA	p > 0.05 (有意差なし)	43.4 ± 9.7	49.1 ± 7.3	NA	p > 0.05 (有意差なし)	表6参照 図1参照	p > 0.05 (有意差なし)	摂取開始
																		42.2 ± 9.6	38.4 ± 8.5	NA	p < 0.05 (有意差なし)	43.4 ± 9.7	46.8 ± 5.4	NA	p > 0.05 (有意差なし)	表6参照 図1参照	p < 0.01 (有意差なし)	摂取2週間後
																		42.2 ± 9.6	49.6 ± 8.8	NA	p > 0.05 (有意差なし)	43.4 ± 9.7	52.0 ± 7.7	NA	p > 0.05 (有意差なし)	表6参照 図1参照	p > 0.05 (有意差なし)	摂取4週間後
																		42.2 ± 9.6	39.3 ± 7.7	NA	p > 0.05 (有意差なし)	43.4 ± 9.7	43.7 ± 9.3	NA	p > 0.05 (有意差なし)	表6参照 図1参照	p > 0.05 (有意差なし)	摂取終了3週間後
																	頭背部	43.6 ± 12.7	43.6 ± 12.7	NA	p > 0.05 (有意差なし)	44.0 ± 8.1	44.0 ± 8.1	NA	p > 0.05 (有意差なし)	表6参照	p > 0.05 (有意差なし)	摂取2週間前
																		43.6 ± 12.7	47.0 ± 15.8	NA	p > 0.05 (有意差なし)	44.0 ± 8.1	46.8 ± 11.1	NA	p > 0.05 (有意差なし)	表6参照	p > 0.05 (有意差なし)	摂取開始
																		43.6 ± 12.7	48.5 ± 13.8	NA	p > 0.05 (有意差なし)	44.0 ± 8.1	47.7 ± 13.0	NA	p > 0.05 (有意差なし)	表6参照	p > 0.05 (有意差なし)	摂取2週間後
																		43.6 ± 12.7	50.0 ± 13.0	NA	p > 0.05 (有意差なし)	44.0 ± 8.1	51.1 ± 13.6	NA	p > 0.05 (有意差なし)	表6参照	p > 0.05 (有意差なし)	摂取4週間後
																		43.6 ± 12.7	50.4 ± 11.4	NA	p > 0.05 (有意差なし)	44.0 ± 8.1	49.4 ± 10.7	NA	p > 0.05 (有意差なし)	表6参照	p > 0.05 (有意差なし)	摂取終了3週間後
	31.1 ± 10.3	31.1 ± 10.3	NA	p > 0.05 (有意差なし)	26.8 ± 5.7	26.8 ± 5.7	NA	p > 0.05 (有意差なし)	表6参照	p > 0.05 (有意差なし)	摂取2週間前																	

エビデンス総体の質評価シート

商品名:ヒアルロン酸Cゼリー

表示しようとする機能性	本品にはヒアルロン酸Naが含まれます。ヒアルロン酸Naはお肌の潤いに役立ち、乾燥をやわらげる機能が報告されています。
対象	肌の乾燥が気になる健常者
介入	ヒアルロン酸Naの摂取
対照	プラセボ食品の摂取

エビデンスの強さはRCTは“強(A)”からスタート、観察研究は弱(C)からスタート

*各項目は“高(-2)”, “中/ 疑い(-1)”, “低(0)”の3段階

**エビデンスの強さは“強(A)”, “中(B)”, “弱(C)”, “非常に弱(D)”の4段階

エビデンス総体

アウトカム	研究デザイン/研究数	バイアスリスク	非直接性	不精確*	非一貫性	その他(出版バイアスなど)	上昇要因(観察研究)	各群の前後の値						介入群 vs 対照群 平均差	エビデンスの強さ	重要度	コメント	
								効果指標	対照群(前値)	対照群(後値)	対照群平均差	介入群(前値)	介入群(後値)					介入群平均差
皮膚水分量	RCT/2	0	0	0	-1	0	-	皮膚水分量	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	B	8	
	準RCT/4	0	0	0	-1	0	-	皮膚水分量	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	B	8	

コメント(該当するセルに記入)

RCT/2					1報肯定的で1報が否定的				メタアナリシスは実施せず									
準RCT/4					3報肯定的で1報が否定的				メタアナリシスは実施せず									

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるので注意すること。

別紙様式()-14【様式例 添付ファイル用】

サマリーシート(定性的研究レビュー)

商品名:ヒアルロン酸Cゼリー

リサーチ クエスション	
P	肌の乾燥が気になる健常者が
I(E)	ヒアルロン酸Naを経口摂取することは
C	プラセボ食品を摂取することと比較して
臨床的文脈	皮膚水分量の増加により、肌の乾燥を改善する

01	肌の乾燥を改善させる効果があるか？
バイアスリスクの まとめ	採用した6報の論文すべてにおいて、バイアスリスクは低いと判断された
非直接性の まとめ	採用した6報の論文すべてにおいて、非直接性は低いと判断された
非一貫性その他 のまとめ	採用した論文のうちRCT、準RCTともに非一貫性は、中程度であった
コメント	

福井次矢, 山口直人監修. Minds診療ガイドライン作成の手引き2014. 医学書院. 2014. を一部改変

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるため注意すること。

商品名:ヒアルロン酸Cゼリー

1.表示しようとする機能性

本品にはヒアルロン酸Naが含まれます。ヒアルロン酸Naはお肌の潤いに役立ち、乾燥をやわらげる機能が報告されています。

2. 研究レビューの要約

本研究レビューでは、「肌の乾燥が気になる健常者が(P)」、「ヒアルロン酸Naを経口摂取すること(I)」、「プラセボ食品を摂取することと比較して(C)」、「肌の乾燥を改善させる効果があるか?(O)」をリサーチクエスションとして、研究レビューを行った。その結果、採用文献6報中、4報でプラセボ群と比較して皮膚水分量の有意な上昇が認められた。

摂取期間は4～8週間であり、食品区分はサプリメント形状の試験品で、摂取量については、120mg/日の経口摂取とし、プラセボ摂取と比較した。その結果、皮膚水分量増加作用に有意な改善が報告されていることから、1日あたり120mgのヒアルロン酸Naを経口摂取することで、皮膚水分量が増加すると考えられる。

3. 表示しようとする機能性と研究レビューの関連性

本研究レビューの機能性関与成分は、本届出食品と同様にヒアルロン酸Naであり、同等性に問題はないと考えられる。また、適切な皮膚水分量の増加は、肌の潤いに役立ち、乾燥をやわらげることと密接に関連する。

本研究レビューで評価したアウトカムは、皮膚水分量であり、表示しようとする機能性と設定したリサーチクエスションと密接に関連すると考えられる。

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるので注意すること。